

令和8年度

新宿区区民意識調査

(速報版)

令和8年9月
新 宿 区

目 次

I	調査実施の概要	1
II	調査回答者の属性	6
III	調査結果の分析	15
1	居住意向	15
2	生活における心配事	18
3	区政への関心	21
4	区政情報の入手方法	24
5	区政への要望	25
6	選挙	27
7	町会・自治会と地域活動	30
8	新宿区のみどりと生き物	43
9	新宿区の教育	51

1 調査目的

新宿区の区政運営の基本となる重要な課題に対する区民の意向・要望及び区民の生活意識等を把握し、今後の区政運営に反映させるための基礎資料とする。

2 調査設計

- (1) 調査地域 新宿区全域
- (2) 調査対象 新宿区在住の満18歳以上の個人
- (3) 標本数 2,500人
- (4) 標本抽出 住民基本台帳からの層化抽出法による無作為抽出
(※住民基本台帳法改正に伴い、平成24年度から外国人住民を含む)
- (5) 調査方法 郵送配布、郵送またはインターネットによる回収
(はがきによる予告・再依頼を各1回)
- (6) 調査期間 令和8年7月7日(火)～7月29日(水)
(※調査期間後に郵送回収した調査票については、できる限り調査に反映させた)
- (7) 調査機関 株式会社アダムスコミュニケーション

3 回収結果

- (1) 標本数 2,500人(日本国籍 2,189人 外国籍 311人)
- (2) 有効回収数 1,226人(日本国籍 1,148人 外国籍 72人 無回答 6人)
- (3) 有効回収率 49.0%(日本国籍 52.4% 外国籍 23.2%)

◆ 回収方法別内訳

回収方法	有効回収数	構成比
郵送	692人	56.4%
インターネット	534人	43.6%
合計	1,226人	100.0%

4 調査内容

令和8年度 新宿区区民意識調査は、次の項目について調査した。

	<調査項目>	<問番号>
経年調査項目	・居住意向 ・生活における心配事 ・区政への関心 ・区政情報の入手方法 ・区政への要望 ・選挙	(問1～問2-1) (問3) (問4～問4-2) (問5) (問6) (問7～問7-2)
特集調査項目	・町会・自治会と地域活動 ・新宿区のみどりと生き物 ・新宿区の教育	(問8～問13) (問14～問20) (問21～問29-2)

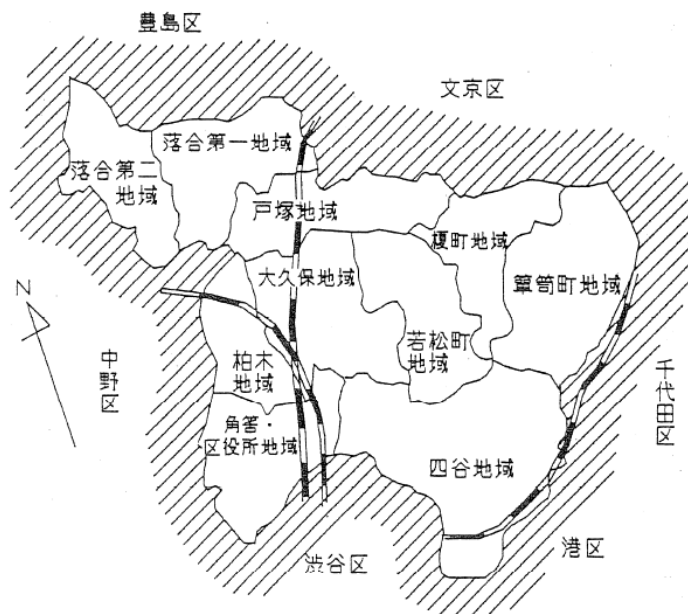
5 居住地域区分

居住地域の集計にあたっては、地域的特性を把握するために、本庁および各特別出張所管轄に基づき新宿区内を10地域に分けた。対象地域の出張所管轄および地域内該当町丁目は次のようになる。

◆ 地域内該当町丁目

地域	該当町丁目	地域	該当町丁目
四谷	四谷一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、四谷本塩町、四谷三栄町、四谷坂町、若葉一丁目、同二丁目、同三丁目、須賀町、左門町、信濃町、南元町、荒木町、舟町、愛住町、大京町、霞ヶ丘町、内藤町、片町、住吉町〔2番(一部)、8番(一部)〕、新宿一丁目、同二丁目、同三丁目〔1番～14番、15番(一部)、16番、17番(一部)、30番、31番(一部)、32番〕同四丁目、新宿五丁目〔1番～12番、13番(一部)、14番(一部)、15番～17番、18番(一部)〕、歌舞伎町一丁目〔1番(一部)〕	戸塚	戸塚町一丁目、戸山三丁目21番、下落合一丁目〔1番(一部)、3番(一部)、7番(一部)、12番、13番、14番(一部)、16番(一部)、17番(一部)〕、西早稲田一丁目、同二丁目〔1番(一部)、3番～21番〕、同三丁目、高田馬場一丁目、同二丁目、同三丁目〔1番～7番、8番(一部)、9番～15番、16番(一部)、18番(一部)、19番～46番〕、同四丁目、百人町三丁目〔29番(一部)〕、同四丁目
笹塚町	市谷田町一丁目、同二丁目、同三丁目、市谷本村町、市谷砂土原町一丁目、同二丁目、同三丁目、市谷左内町、市谷加賀町一丁目、同二丁目、市谷甲良町、市谷船河原町、市谷長延寺町、市谷鷹匠町、市谷山伏町、市谷八幡町、神楽坂一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同六丁目、細工町、二十騎町、揚場町、津久戸町、東五軒町、西五軒町〔1番(一部)、2番～13番〕、赤城元町、南榎町、袋町、弘方町、南町、北町、納戸町、南山伏町、北山伏町、白銀町、下宮比町、矢来町、若宮町、岩戸町、中町、笹塚町、横寺町、筑土八幡町、新小川町、神楽河岸	落合一	上落合一丁目、同二丁目〔1番、2番、3番(一部)、4番～14番、16番(一部)〕、下落合一丁目〔1番(一部)、2番、3番(一部)、4番～6番、7番(一部)、8番～11番、14番(一部)、15番、16番(一部)、17番(一部)〕、同二丁目、同三丁目、同四丁目、中落合一丁目〔1番～15番、17番、20番、21番〕、同二丁目、同三丁目〔1番～13番、14番(一部)、15番、19番(一部)〕、同四丁目〔1番(一部)〕、中井二丁目〔1番～3番〕、高田馬場三丁目〔8番(一部)、16番(一部)、17番、18番(一部)〕
榎町	市谷薬王寺町、市谷柳町、市谷仲之町、赤城下町、天神町、榎町、東榎町、早稲田町、早稲田南町、馬場下町、原町一丁目、同二丁目、同三丁目、河田町〔2番(一部)〕、若松町〔5番(一部)、6番(一部)〕、喜久井町、築地町、弁天町、中里町、山吹町、改代町、水道町、早稲田鶴巻町、西早稲田二丁目〔1番(一部)〕、西五軒町〔1番(一部)〕	落合第二	上落合二丁目〔3番(一部)、15番、16番(一部)、17番～29番〕、同三丁目、西落合一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、中落合一丁目〔16番、18番、19番〕、同三丁目〔14番(一部)、16番～18番、19番(一部)、20番～29番〕、同四丁目〔1番(一部)、2番～32番〕、中井一丁目、同二丁目〔4番～30番〕
若松町	住吉町〔1番、2番(一部)、3番～7番、8番(一部)、9番～15番〕、市谷台町、富久町、河田町〔1番、2番(一部)、3番～11番〕、若松町〔1番～4番、5番(一部)、6番(一部)、7番～38番〕、戸山一丁目、同二丁目、同三丁目〔1番～15番、16番(一部)、17番、19番、20番〕、余丁町〔1番～7番、8番(一部)、9番～14番〕、西早稲田二丁目〔2番〕	柏木	西新宿六丁目〔2番～4番、5番(一部)、6番(一部)、7番～9番、10番(一部)〕、同七丁目〔1番、2番(一部)、7番～23番〕、同八丁目、北新宿一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目
大久保	新宿五丁目〔13番(一部)、14番(一部)、18番(一部)〕、同六丁目、同七丁目、歌舞伎町一丁目〔30番(一部)〕、同二丁目、大久保一丁目、同二丁目、同三丁目、戸山三丁目〔16番(一部)、18番〕、百人町一丁目、同二丁目、同三丁目〔1番～28番、29番(一部)、30番～32番〕、西新宿七丁目〔2番(一部)、3番～6番〕、余丁町〔8番(一部)〕	角筈・区役所	西新宿一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同六丁目〔1番、5番(一部)、6番(一部)、10番(一部)、11番～26番〕、同七丁目(一部)、歌舞伎町一丁目〔1番(一部)、2番～30番〕、新宿三丁目〔15番(一部)、17番(一部)、18～29番、31番(一部)、33番～38番〕

◆ 居住地域区分図



6 地域別回収状況

◆ 全数

	母集団	構成比 (%)	標本数	有効回収数	回収率 (%)
全体	320,801	100.0	2,500	1,226	49.0
四谷	37,118	11.6	289	149	51.6
笹岡町	35,652	11.1	278	144	51.8
榎町	33,984	10.6	265	128	48.3
若松町	29,388	9.2	229	109	47.6
大久保	39,837	12.4	310	117	37.7
戸塚	38,078	11.9	297	124	41.8
落合第一	32,090	10.0	250	116	46.4
落合第二	28,795	9.0	224	130	58.0
柏木	29,352	9.1	229	91	39.7
角筈・区役所	16,507	5.1	129	66	51.2
(無回答)				52	

(注) 母集団 (18歳以上の人口) は、令和8年6月1日現在

◆ 外国籍人数 (内数)

	標本数	有効回収数	回収率 (%)
全体	311	72	23.2
四谷	18	6	33.3
笹岡町	14	4	28.6
榎町	22	3	13.6
若松町	29	10	34.5
大久保	82	20	24.4
戸塚	60	4	6.7
落合第一	16	3	18.8
落合第二	17	5	29.4
柏木	39	11	28.2
角筈・区役所	14	4	28.6
(無回答)		2	

7 速報版の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数である。
- (3) 基数が少なく（30以下など）、標本誤差が大きいと考えられる場合には、参考として結果を図示している。
- (4) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出している。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (5) 複数の選択肢をあわせた項目の回答の比率（%）は、その選択肢の選択者数を基数で除して算出している。したがって、各選択肢の比率を足し上げた数値と差が生じることがある。
- (6) 図表の最大値は、領域を明確化するため上限値を100.0%とはしていない場合がある。
- (7) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。
- (8) 調査の結果分析では回答の比率（%）を日本国籍 外国籍 [全体]で示している。

また、国籍の無回答者がいるため、日本国籍と外国籍の合計は基数と合わない場合がある。

- (9) ライフステージの名称及び内容は以下のとおりである。

独身期 …………… 40歳未満の独身者

家族形成期 ……… 子どものいない40歳未満の夫婦、または一番上の子どもが入学前の人

家族成長前期 …… 一番上の子どもが小・中学生の人

家族成長後期 …… 一番上の子どもが高校・大学生の人

家族成熟期 ……… 64歳以下で一番上の子どもが学校を卒業している人

高齢期 …………… 65歳以上の人

その他 …………… 40歳から64歳の独身者、子どものいない40歳から64歳の夫婦など

- (10) この区民意識調査では、統計数値を考察するにあたり、表現を以下のとおりとしている。

例	表現
80.1～80.9%	約8割
81.0～82.9%	8割強
83.0～84.9%	8割台半ば近く
85.0～85.9%	8割台半ば
86.0～87.9%	8割台半ばを超え
88.0～88.9%	9割近く
89.0～89.9%	9割弱

8 考慮すべき標本誤差

この区民意識調査の結果をみる場合に、考慮すべき統計上の誤差がある。考慮すべき誤差（標本誤差）の大きさは、「回答者数（標本数）が少ないほど大きく」、また、「回答比率が50%に近いほど大きく」なる。

下記の表は、今回の調査結果の標本誤差を示したものである。例えば、調査の中のある設問の回答数が1,226あり、Aと回答した人の比率が60%だった場合、その結果を全体（母集団）の結果として考える時に、「大小2.80%の誤差がある、つまりAの回答比率は57.20～62.80%である。」とみることができる。

今回の調査結果の標本誤差は下記ようになる。

回答比率 (p) n	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
1,226	±1.71%	±2.28%	±2.62%	±2.80%	±2.86%
1,000	±1.90%	±2.53%	±2.90%	±3.10%	±3.16%
700	±2.27%	±3.02%	±3.46%	±3.70%	±3.78%
500	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
300	±3.46%	±4.62%	±5.29%	±5.66%	±5.77%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%

※ 上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

注／この表の見方

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数（n）、②回答の比率（p）によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

{

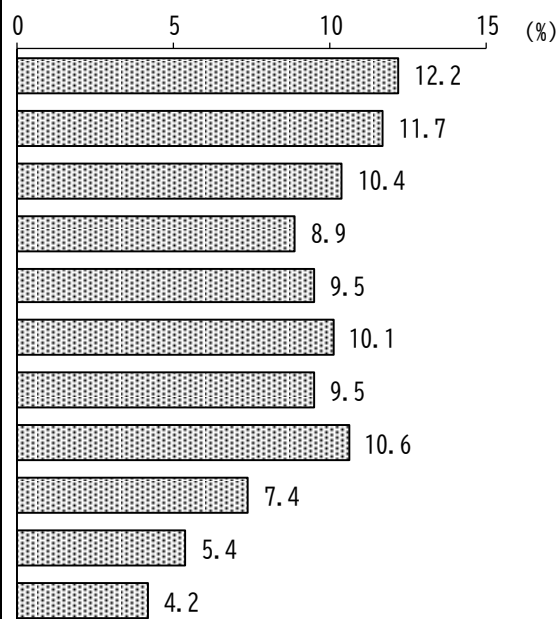
N = 母集団数（新宿区の18歳以上人口）

n = 比率算出の基数（回答者数）

p = 回答の比率

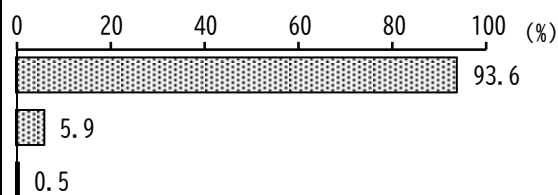
1 居住地域別

	基数 (人)	国籍別(人)		構成比 (%)
		日本	外国	
1 四谷	149	143	6	12.2
2 簗笥町	144	140	4	11.7
3 榎町	128	125	3	10.4
4 若松町	109	99	10	8.9
5 大久保	117	96	20	9.5
6 戸塚	124	120	4	10.1
7 落合第一	116	112	3	9.5
8 落合第二	130	125	5	10.6
9 柏木	91	80	11	7.4
10 角筈・区役所	66	62	4	5.4
(無回答)	52	46	2	4.2
合 計	1,226	1,148	72	100.0



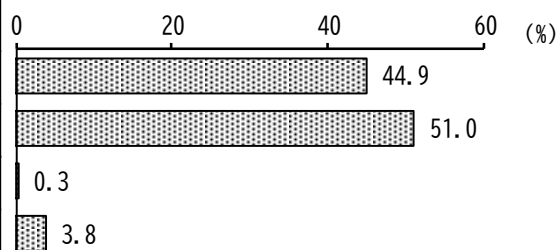
2 国籍別

	基数 (人)	構成比 (%)
1 日本	1,148	93.6
2 日本以外	72	5.9
(無回答)	6	0.5
合 計	1,226	100.0



3 性別

	基数 (人)	国籍別(人)		構成比 (%)
		日本	外国	
1 男性	551	519	32	44.9
2 女性	625	584	40	51.0
3 (自由回答)	4	4	-	0.3
(無回答)	46	41	-	3.8
合 計	1,226	1,148	72	100.0

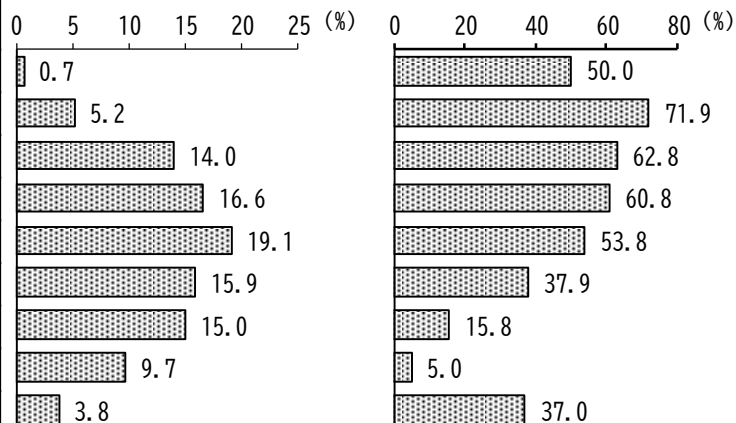


4 性別・年代別

(1) 全体

	基数 (人)	構成比 (%)
1 10歳代	8 (-)	0.7
2 20歳代	64 (10)	5.2
3 30歳代	172 (20)	14.0
4 40歳代	204 (14)	16.6
5 50歳代	234 (14)	19.1
6 60歳代	195 (8)	15.9
7 70歳代	184 (4)	15.0
8 80歳以上	119 (2)	9.7
(無回答)	46 (-)	3.8
合 計	1,226	100.0

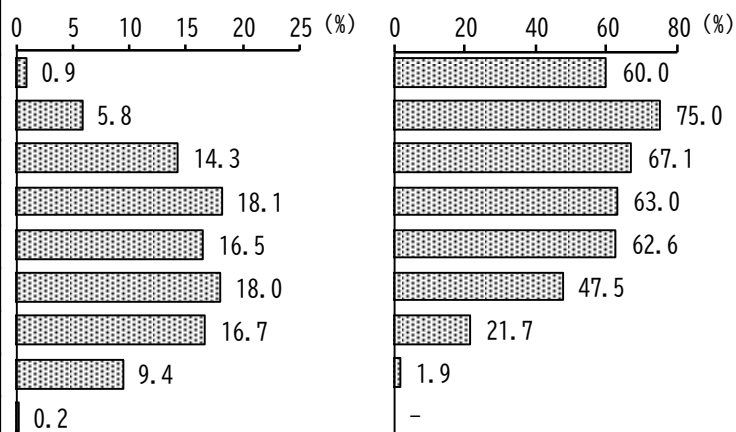
基数（有効回収数）のうち
インターネットによる回収数の割合



(2) 男性

	基数 (人)	構成比 (%)
1 10歳代	5 (-)	0.9
2 20歳代	32 (5)	5.8
3 30歳代	79 (10)	14.3
4 40歳代	100 (8)	18.1
5 50歳代	91 (2)	16.5
6 60歳代	99 (4)	18.0
7 70歳代	92 (2)	16.7
8 80歳以上	52 (1)	9.4
(無回答)	1 (-)	0.2
合 計	551	100.0

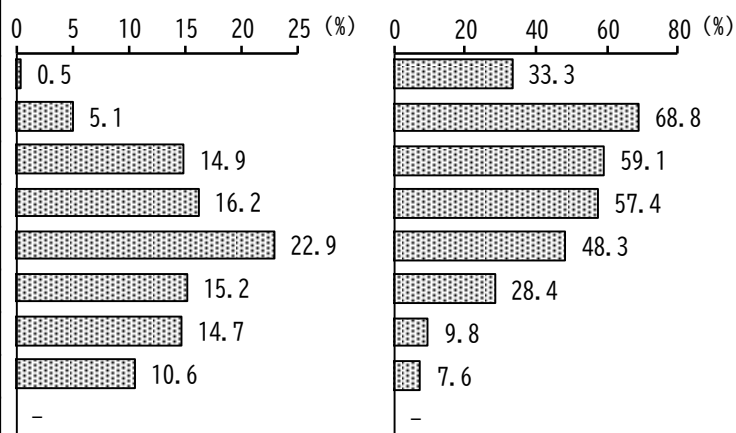
基数（有効回収数）のうち
インターネットによる回収数の割合



(3) 女性

	基数 (人)	構成比 (%)
1 10歳代	3 (-)	0.5
2 20歳代	32 (5)	5.1
3 30歳代	93 (10)	14.9
4 40歳代	101 (6)	16.2
5 50歳代	143 (12)	22.9
6 60歳代	95 (4)	15.2
7 70歳代	92 (2)	14.7
8 80歳以上	66 (1)	10.6
(無回答)	- (-)	-
合 計	625	100.0

基数（有効回収数）のうち
インターネットによる回収数の割合

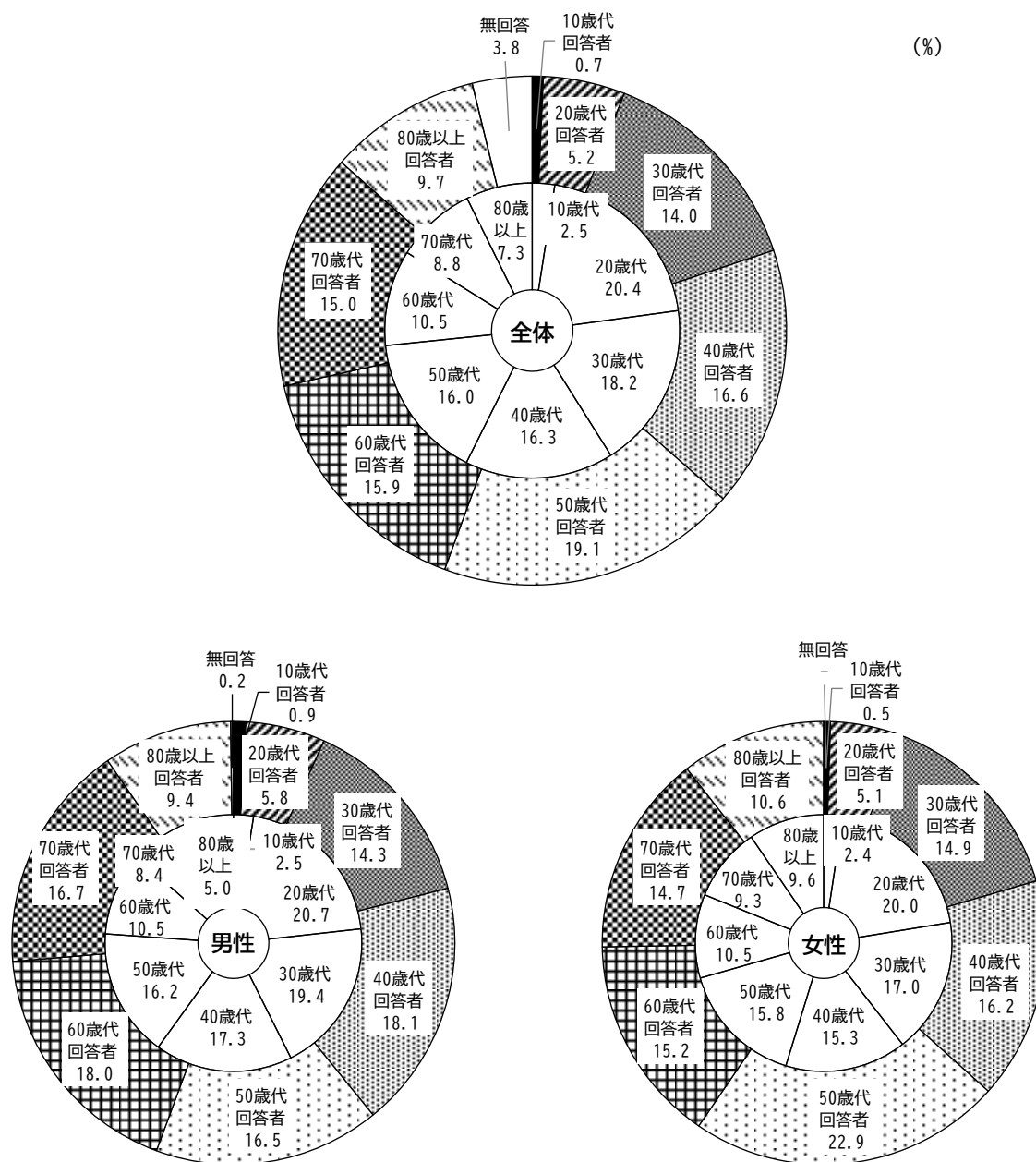


(注) ()の中の数値は外国籍人数を表す。

性別で4人が自由回答を選択している。年代は40代3人、60代1人。回収方法は40代3人がインターネットである。

性別で自由回答が4人、無回答が46人いるため、男女の人数を足し合わせても「全体」の人数と一致しない。

<母集団と調査回答者の構成比>

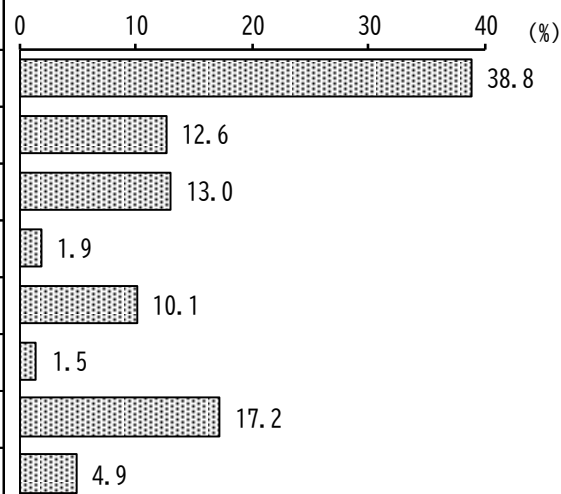


(注) 内円は母集団18歳以上の人口 (N=320,801) の構成比、外円は調査回答者 (n=1,226) の構成比を示している。

5 職業別

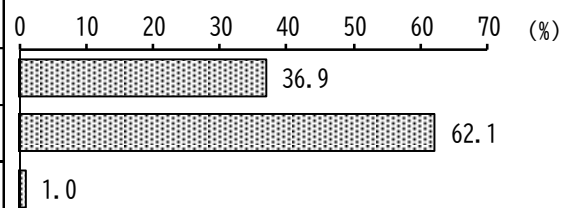
(1) 職業

	基数 (人)	国籍別(人)		構成比 (%)
		日本	外国	
1 会社員、公務員、団体職員	476	446	30	38.8
2 パート・アルバイト・ 非常勤・嘱託・派遣など	154	142	11	12.6
3 自営業・自由業	159	154	5	13.0
4 学生	23	15	8	1.9
5 専業主婦・主夫	124	116	8	10.1
6 その他	19	17	2	1.5
7 無職	211	203	8	17.2
(無回答)	60	55	-	4.9
合 計	1,226	1,148	72	100.0



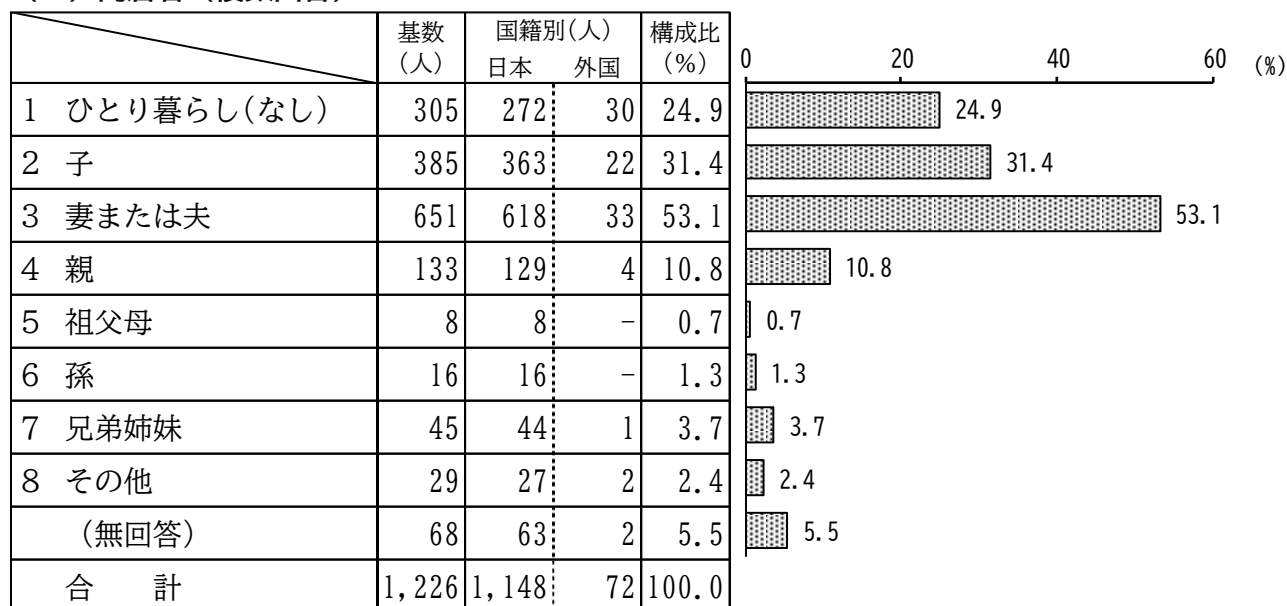
(2) 職場や学校の所在地別

	基数 (人)	国籍別(人)		構成比 (%)
		日本	外国	
1 新宿区内	300	273	26	36.9
2 新宿区外	504	476	28	62.1
(無回答)	8	8	-	1.0
合 計	812	757	54	100.0

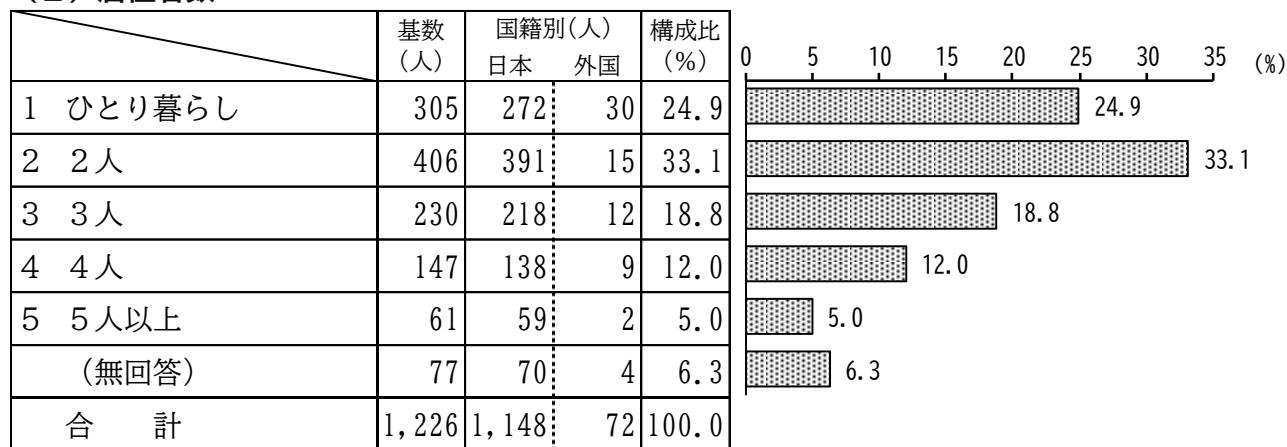


6 家族及びライフステージ別

(1) 同居者（複数回答）



(2) 居住者数



(3) ライフステージ別

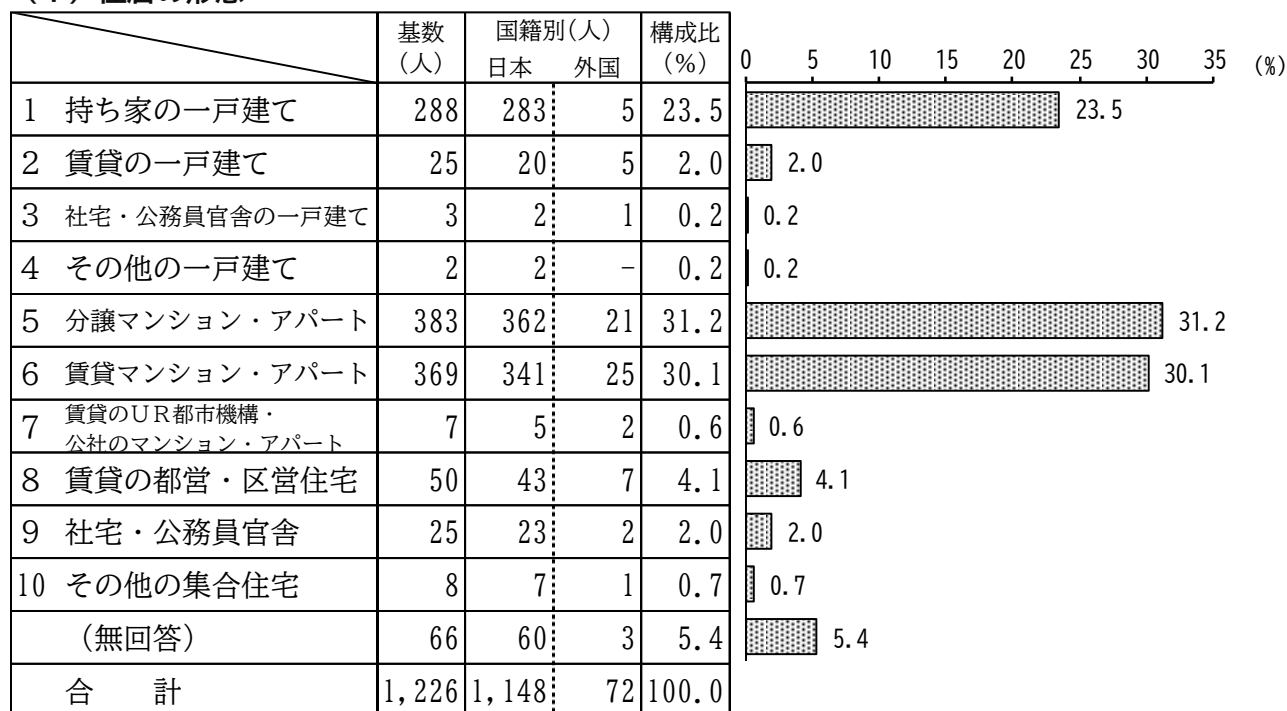
	基数 (人)	国籍別(人)		構成比 (%)	
		日本	外国		
1 独身期	147	128	19	12.0	12.0
2 家族形成期	101	91	10	8.2	8.2
3 家族成長前期	92	82	10	7.5	7.5
4 家族成長後期	74	70	4	6.0	6.0
5 家族成熟期	49	49	-	4.0	4.0
6 高齢期	396	386	8	32.3	32.3
7 その他	305	285	20	24.9	24.9
(無回答)	62	57	1	5.1	5.1
合 計	1,226	1,148	72	100.0	

(注) ライフステージの名称、および内容は以下のとおりである。

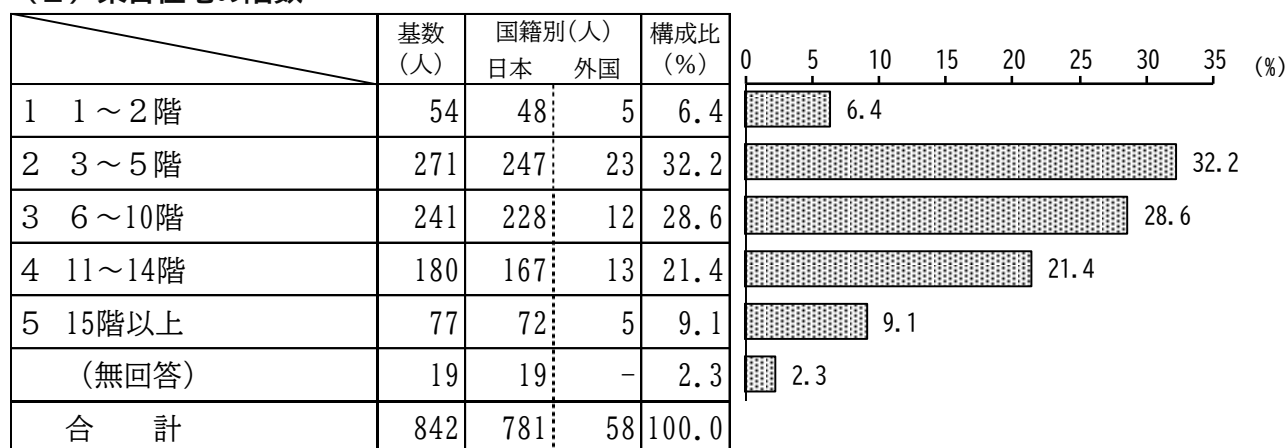
独身期-----	40歳未満の独身者
家族形成期-----	子どものいない40歳未満の夫婦、または一番上の子どもが入学前の人
家族成長前期-----	一番上の子どもが小・中学生の人
家族成長後期-----	一番上の子どもが高校・大学生の人
家族成熟期-----	64歳以下で一番上の子どもが学校を卒業している人
高齢期-----	65歳以上の人
その他-----	40歳から64歳の独身者、子どものいない40歳から64歳の夫婦など

7 住居の形態別

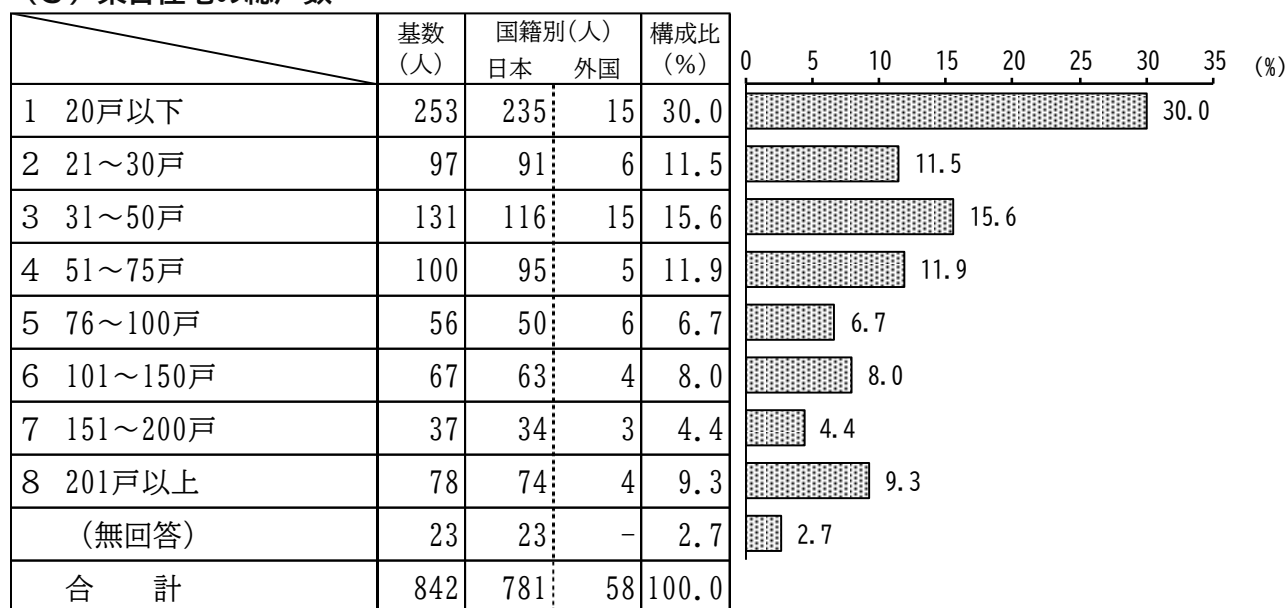
(1) 住居の形態



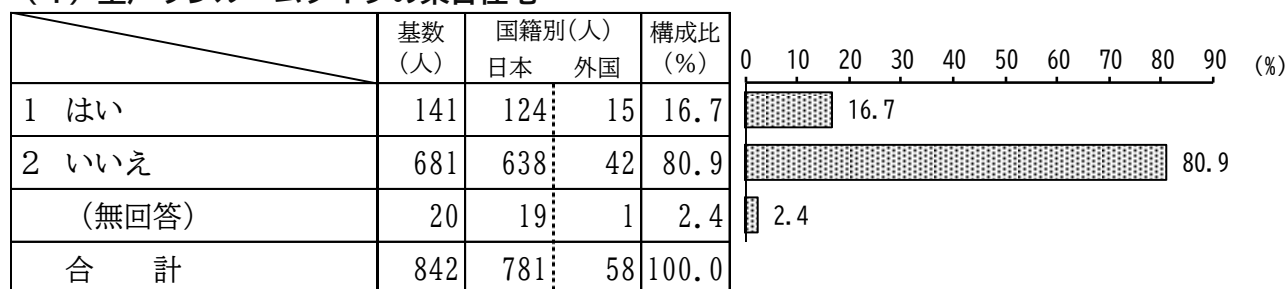
(2) 集合住宅の階数



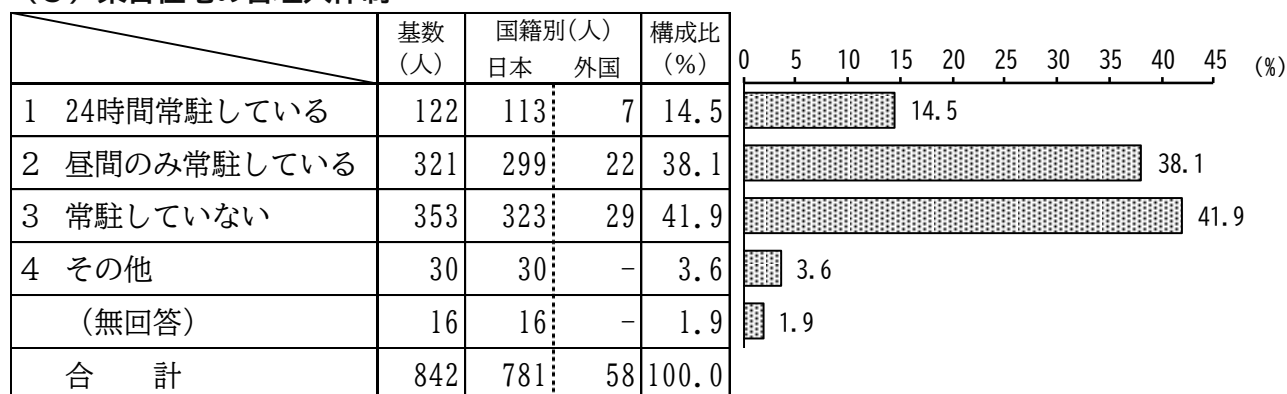
(3) 集合住宅の総戸数



(4) 全戸ワンルームタイプの集合住宅

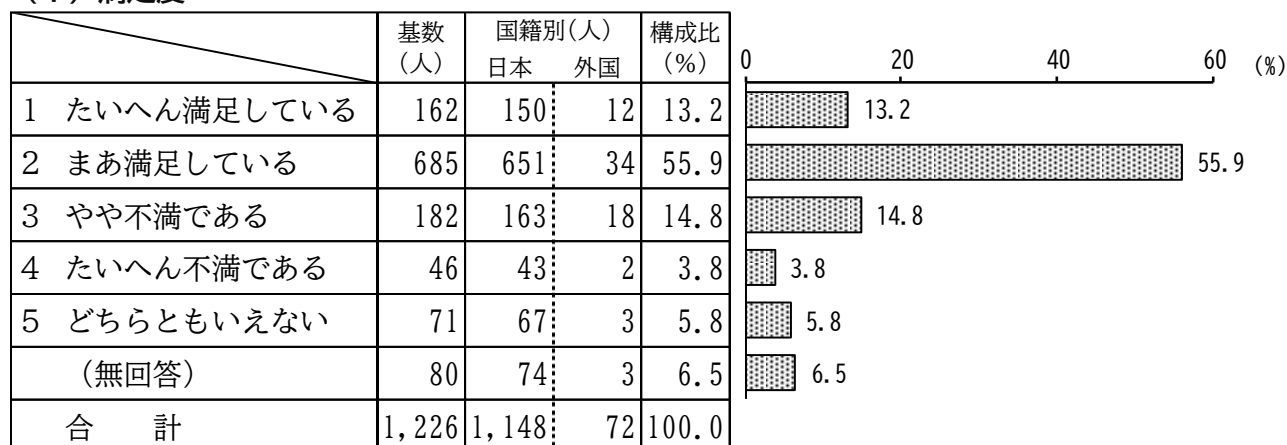


(5) 集合住宅の管理人体制

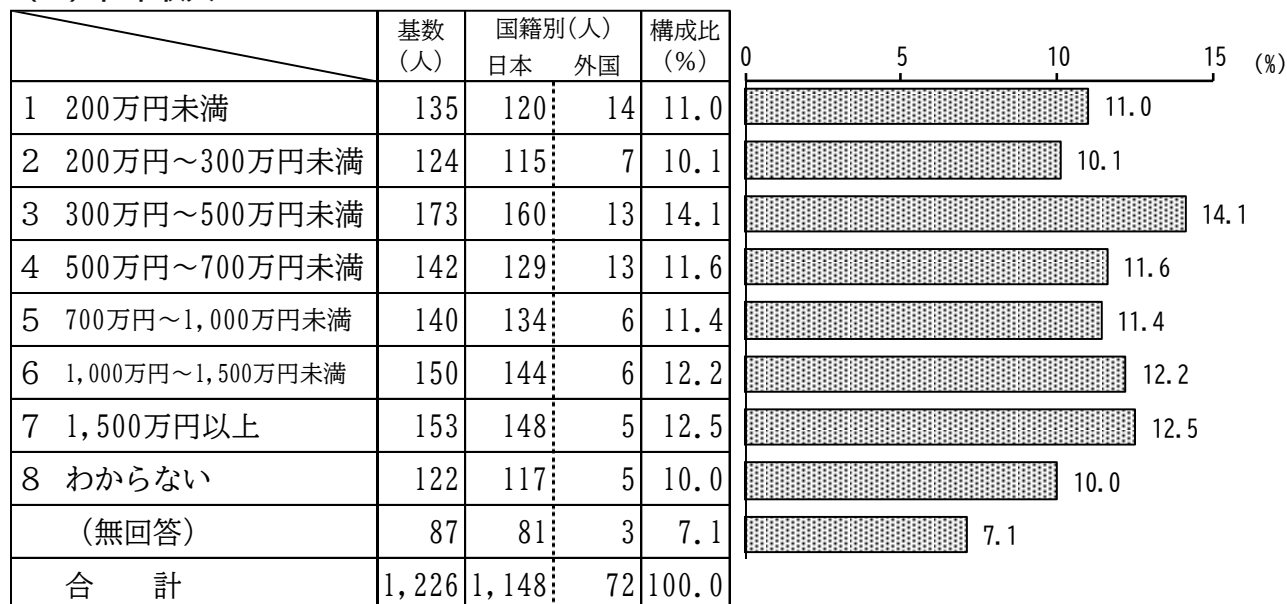


8 暮らし向き別

(1) 満足度



(2) 世帯収入



1 居住意向

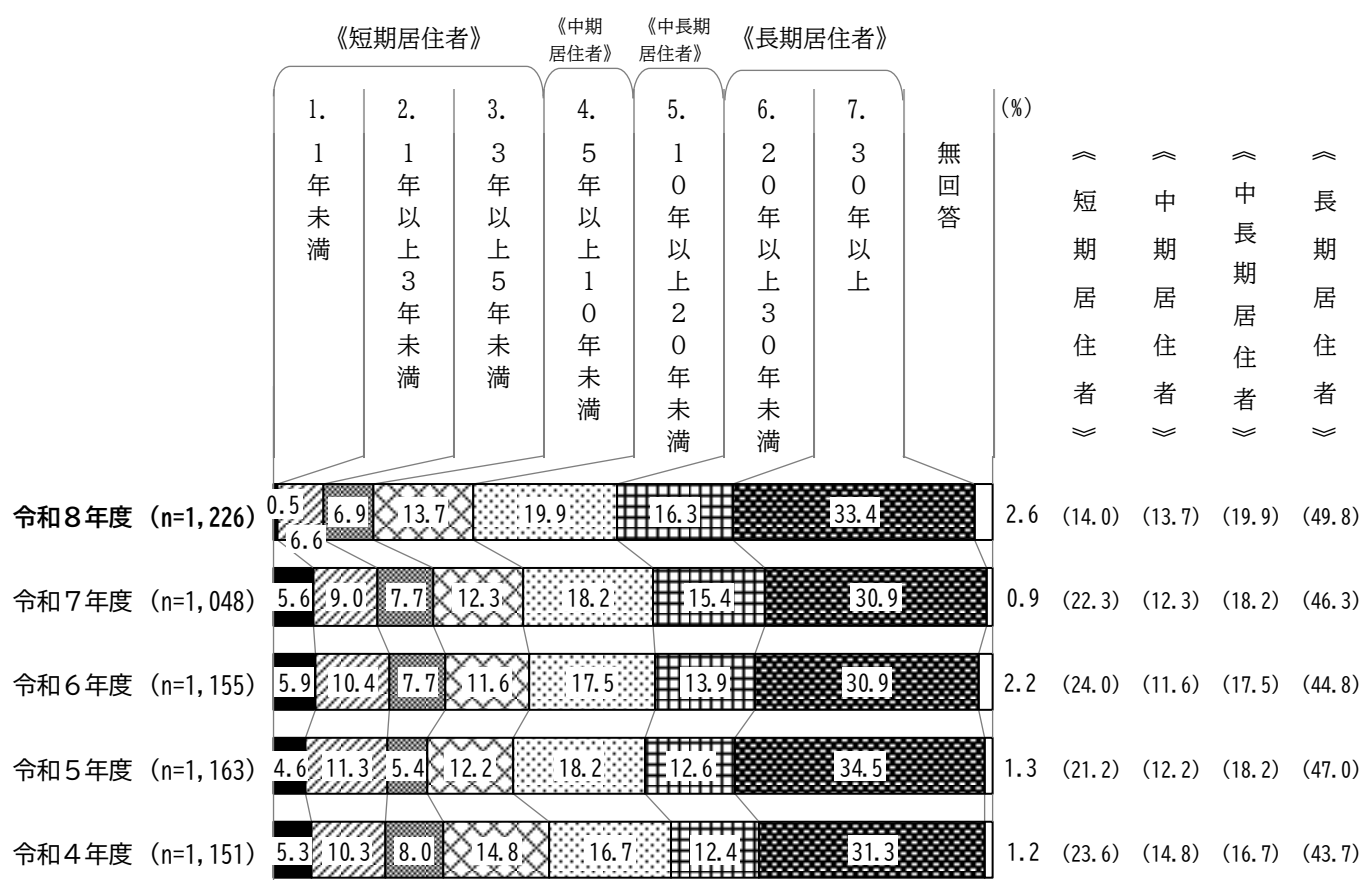
(1) 居住年数

◇「20年以上30年未満」「30年以上」を合わせた《長期居住者》は5割弱に達する

問1 あなたは新宿区に住んで何年になりますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 1,148	72	[1,226]
1 1年未満	0.3 %	2.8	[0.5]
2 1年以上3年未満	5.8	18.1	[6.6]
3 3年以上5年未満	6.7	11.1	[6.9]
4 5年以上10年未満	12.9	26.4	[13.7]
5 10年以上20年未満	20.0	15.3	[19.9]
6 20年以上30年未満	16.9	8.3	[16.3]
7 30年以上	34.8	13.9	[33.4]
(無回答)	2.5	4.2	[2.6]

<図表1-1> 居住年数



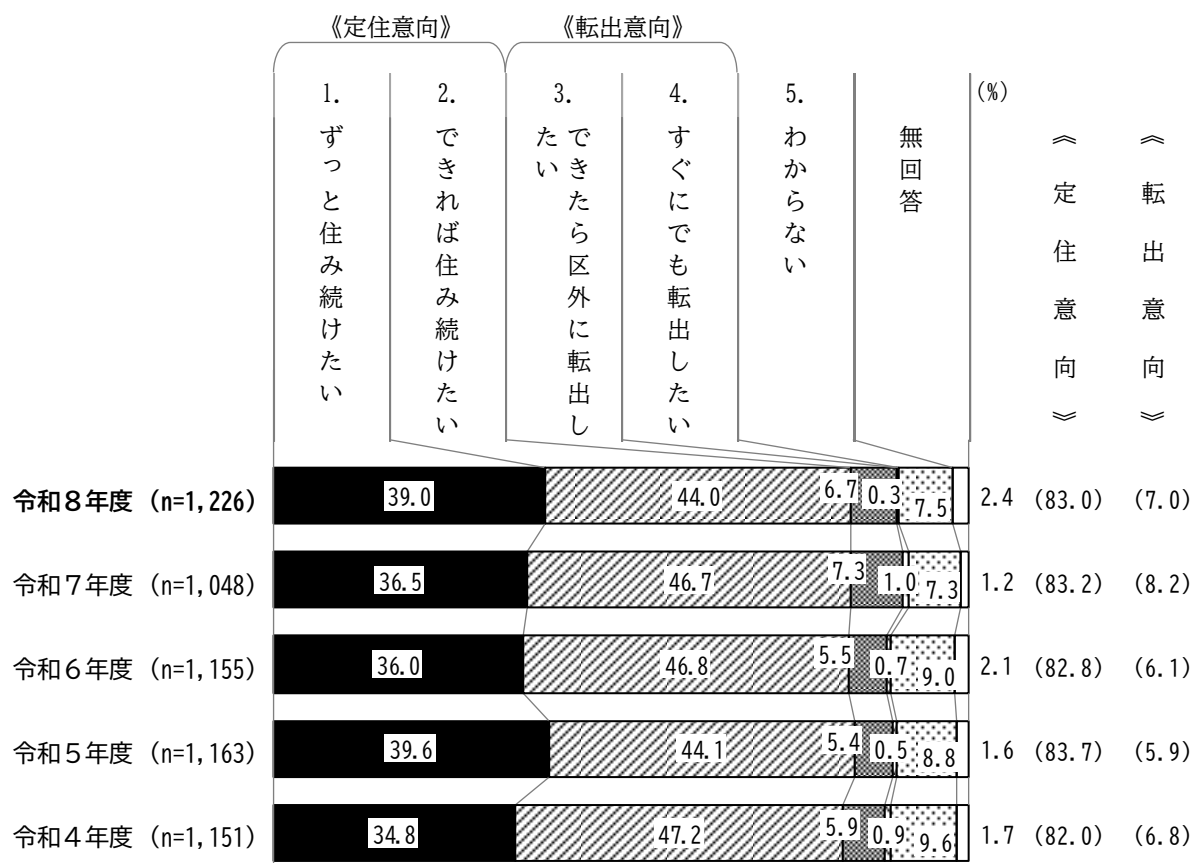
(2) 定住・転出意向

◇「ずっと住み続けたい」「できれば住み続けたい」をあわせた《定住意向》が8割台半ば近く

問2 あなたは、これからも新宿区に住み続けたいですか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 ずっと住み続けたい	39.2 %	36.1	[39.0]
2 できれば住み続けたい	44.0	44.4	[44.0]
3 できたら区外に転出したい	6.4	11.1	[6.7]
4 すぐにでも転出したい	0.3	-	[0.3]
5 わからない	7.8	4.2	[7.5]
(無回答)	2.4	4.2	[2.4]

<図表1-2>定住・転出意向



(2-1) 転出したい理由

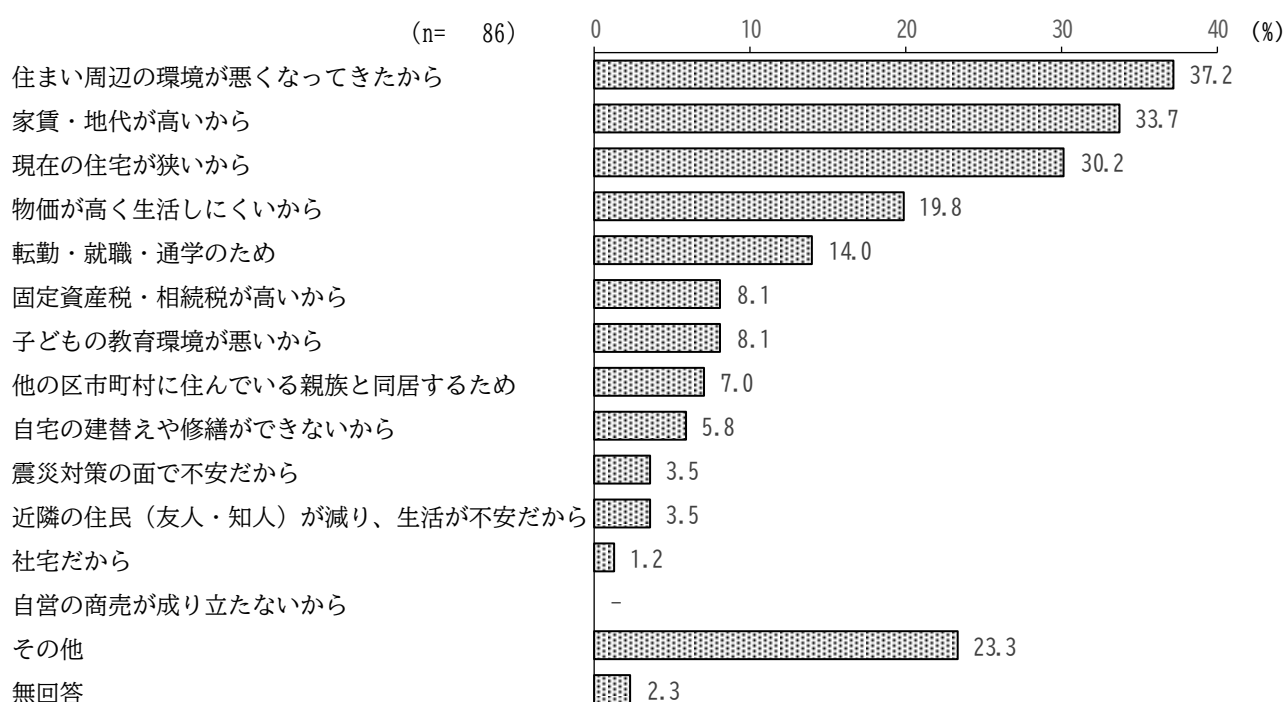
◇「住まい周辺の環境が悪くなってきたから」が3割台半ばを超えて最も高く、「家賃・地代が高いから」が3割台半ば近くで続く

(問2で「3」か「4」とお答えの方へおたずねします)

問2-1 あなたが区外に転出したい理由は何ですか。(〇は3つまで)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	77	8	[86]
1 現在の住宅が狭いから	33.8 %	-	[30.2]
2 自宅の建替えや修繕ができないから	6.5	-	[5.8]
3 家賃・地代が高いから	31.2	62.5	[33.7]
4 固定資産税・相続税が高いから	7.8	12.5	[8.1]
5 住まい周辺の環境が悪くなってきたから	36.4	37.5	[37.2]
6 震災対策の面で不安だから	3.9	-	[3.5]
7 近隣の住民(友人・知人)が減り、生活が不安だから	3.9	-	[3.5]
8 子どもの教育環境が悪いから	7.8	12.5	[8.1]
9 自営の商売が成り立たないから	-	-	[-]
10 他の区市町村に住んでいる親族と同居するため	7.8	-	[7.0]
11 転勤・就職・通学のため	11.7	37.5	[14.0]
12 物価が高く生活しにくいから	22.1	-	[19.8]
13 社宅だから	1.3	-	[1.2]
14 その他	23.4	25.0	[23.3]
(無回答)	2.6	-	[2.3]

<図表1-3> 転出したい理由(複数回答)



2 生活における心配事

(1) 生活における心配事

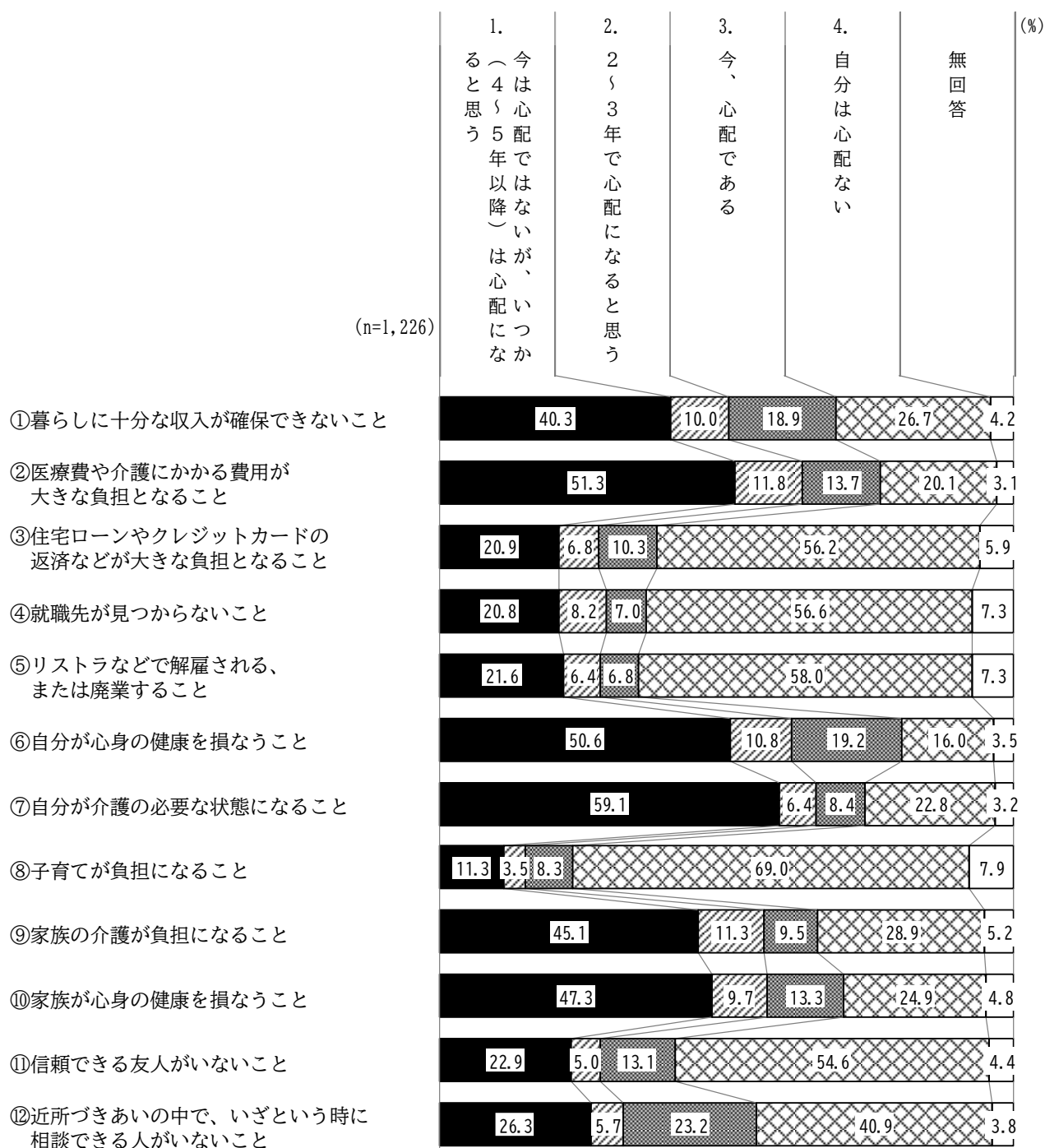
◇「今は心配ではないが、いつか（4～5年以降）は心配になると思う」は、『自分が介護の必要な状態になること』が6割弱で最も高く、『医療費や介護にかかる費用が大きな負担となること』が5割強で続く

問3 あなたは、以下①～⑫のことについて、心配だと思うことがありますか。①～⑫のそれぞれについて1～4のうちあてはまるものに○をつけてください。（○はそれぞれ1つ）

	1. 今は心配ではないが、いつか（4～5年以降）は心配になると思う	2. 2～3年で心配になると思う	3. 今、心配である	4. 自分は心配ない	(無回答)
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 (n=1,148) 中段：外国籍 (n= 72) 下段：全体 (n=1,226)					
【家計】					
① 暮らしに十分な収入が確保できないこと	41.5	9.4	18.0	26.7	4.4
	23.6	18.1	30.6	26.4	1.4
	40.3	10.0	18.9	26.7	4.2
② 医療費や介護にかかる費用が大きな負担となること	52.7	11.5	13.3	19.5	3.0
	33.3	16.7	18.1	27.8	4.2
	51.3	11.8	13.7	20.1	3.1
③ 住宅ローンやクレジットカードの返済などが大きな負担となること	21.3	6.0	9.8	57.0	5.9
	15.3	19.4	16.7	44.4	4.2
	20.9	6.8	10.3	56.2	5.9
【仕事】					
④ 就職先が見つからないこと	21.2	7.8	6.7	56.9	7.4
	13.9	15.3	12.5	52.8	5.6
	20.8	8.2	7.0	56.6	7.3
⑤ リストラなどで解雇される、または廃業すること	21.3	5.8	6.7	58.7	7.4
	23.6	15.3	8.3	48.6	4.2
	21.6	6.4	6.8	58.0	7.3

	1. 今 （4～5年以降） は心配になる と思う	2. 2～3年で 心配になると 思う	3. 今、 心配である	4. 自分 は心配ない	（無回答）
[表の見方] (%) 上段：日本国籍 (n=1,148) 中段：外国籍 (n= 72) 下段：全体 (n=1,226)					
【健康】					
⑥ 自分が心身の健康を損なうこと	52.4	10.3	18.9	14.8	3.6
	22.2	18.1	23.6	33.3	2.8
	50.6	10.8	19.2	16.0	3.5
⑦ 自分が介護の必要な状態になること	61.1	6.2	8.6	21.1	3.0
	29.2	11.1	4.2	50.0	5.6
	59.1	6.4	8.4	22.8	3.2
【家族】					
⑧ 子育てが負担になること	11.0	3.0	8.0	70.0	8.0
	16.7	12.5	12.5	54.2	4.2
	11.3	3.5	8.3	69.0	7.9
⑨ 家族の介護が負担になること	46.0	11.2	9.8	27.7	5.2
	34.7	12.5	5.6	44.4	2.8
	45.1	11.3	9.5	28.9	5.2
⑩ 家族が心身の健康を損なうこと	48.4	9.5	13.4	24.0	4.7
	30.6	13.9	12.5	38.9	4.2
	47.3	9.7	13.3	24.9	4.8
【地域・社会】					
⑪ 信頼できる友人がいないこと	23.0	4.6	13.0	54.9	4.5
	20.8	11.1	16.7	48.6	2.8
	22.9	5.0	13.1	54.6	4.4
⑫ 近所づきあいの中で、いざという時に相談できる人がいないこと	26.9	5.3	23.3	40.6	3.9
	18.1	12.5	23.6	43.1	2.8
	26.3	5.7	23.2	40.9	3.8

<図表 2-1>生活における心配事



3 区政への関心

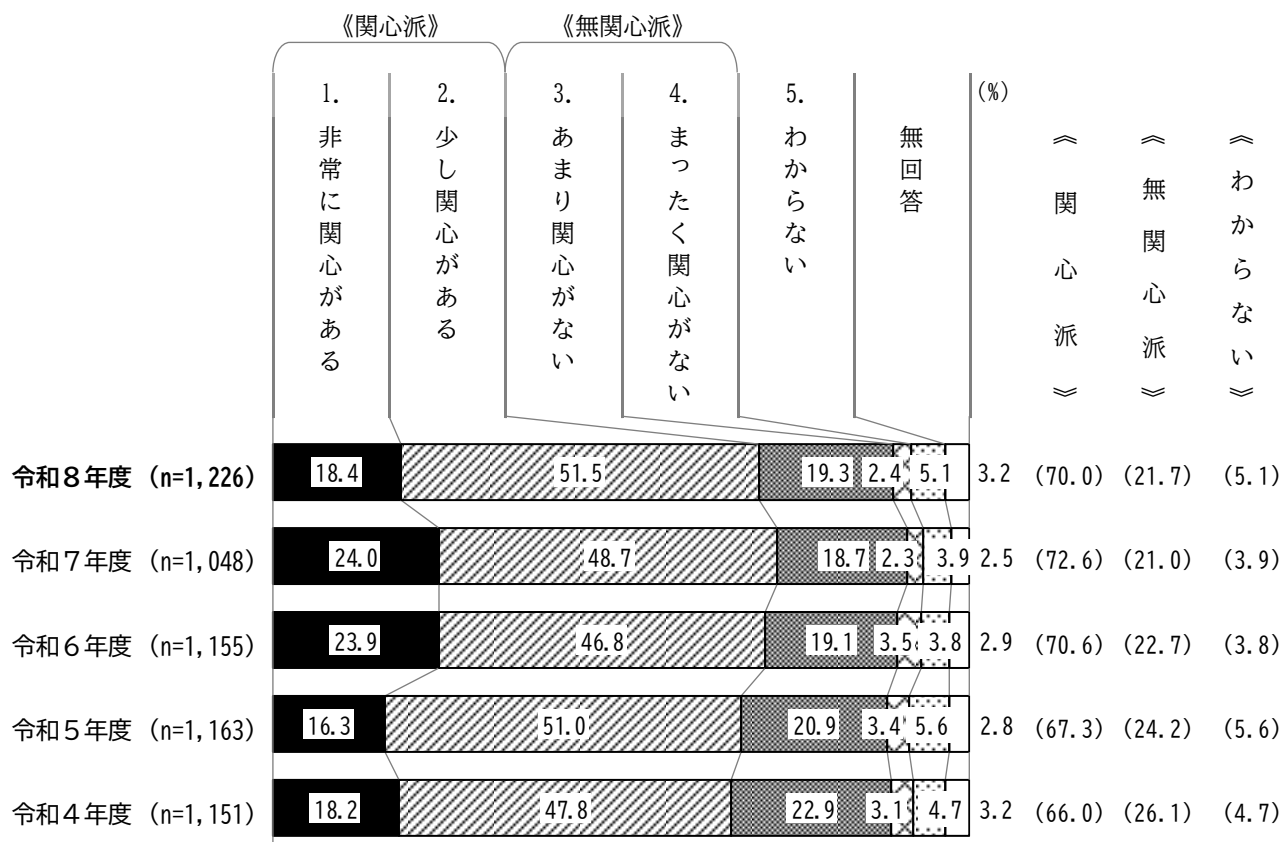
(1) 区政への関心度

◇「非常に関心がある」「少し関心がある」をあわせた《関心派》が7割、「あまり関心がない」「まったく関心がない」をあわせた《無関心派》が2割強

問4 あなたは、区政にどのくらい関心がありますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 1,148	72	[1,226]
1 非常に関心がある	18.7 %	13.9	[18.4]
2 少し関心がある	52.0	48.6	[51.5]
3 あまり関心がない	19.2	20.8	[19.3]
4 まったく関心がない	2.2	4.2	[2.4]
5 わからない	4.8	9.7	[5.1]
(無回答)	3.1	2.8	[3.2]

<図表3-1> 区政への関心度



(1-1) 区政に関心がある理由

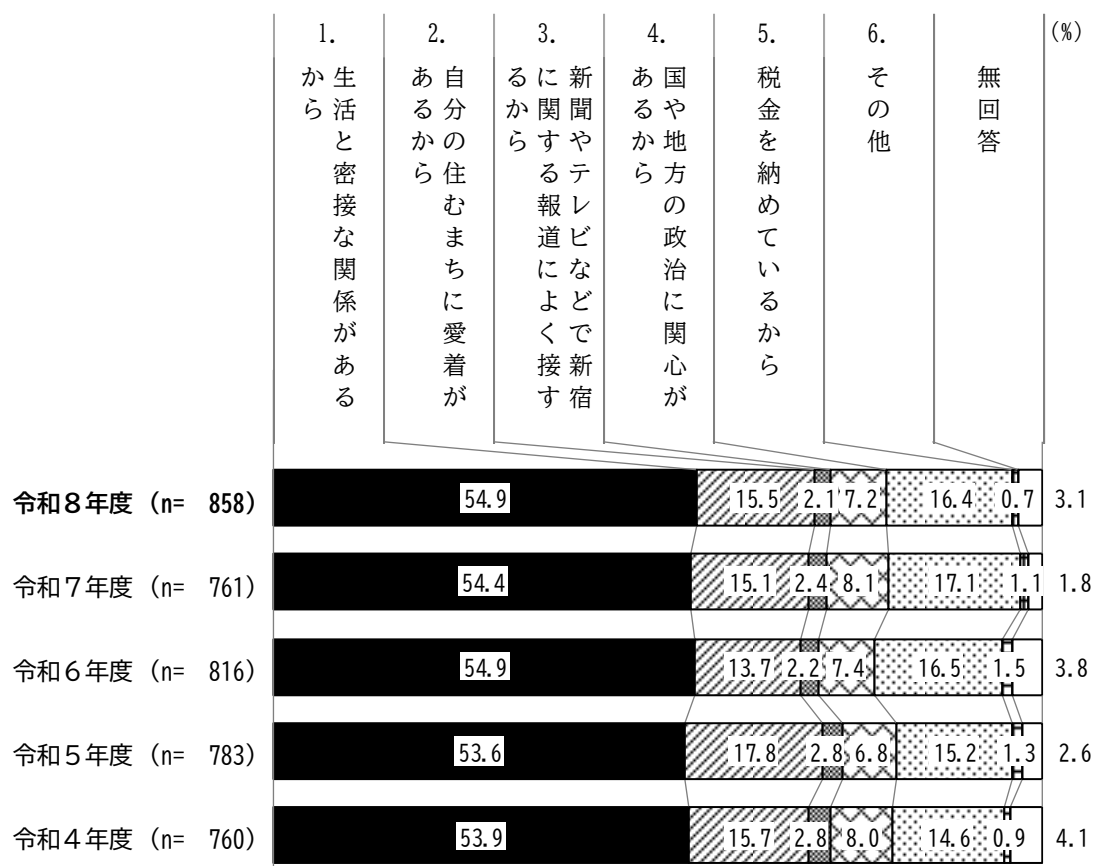
◇「生活と密接な関係があるから」が5割台半ば近くで最も高い

(問4で「1」か「2」とお答えの方へおたずねします)

問4-1 あなたが区政に関心があるのは、どのような理由からですか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	812	45	[858]
1 生活と密接な関係があるから	54.3 %	64.4	[54.9]
2 自分の住むまちに愛着があるから	15.5	15.6	[15.5]
3 新聞やテレビなどで新宿に関する報道によく接するから	2.1	2.2	[2.1]
4 国や地方の政治に関心があるから	7.4	4.4	[7.2]
5 税金を納めているから	16.7	11.1	[16.4]
6 その他	0.7	-	[0.7]
(無回答)	3.2	2.2	[3.1]

<図表3-2> 区政に関心がある理由



(1-2) 区政に関心がない理由

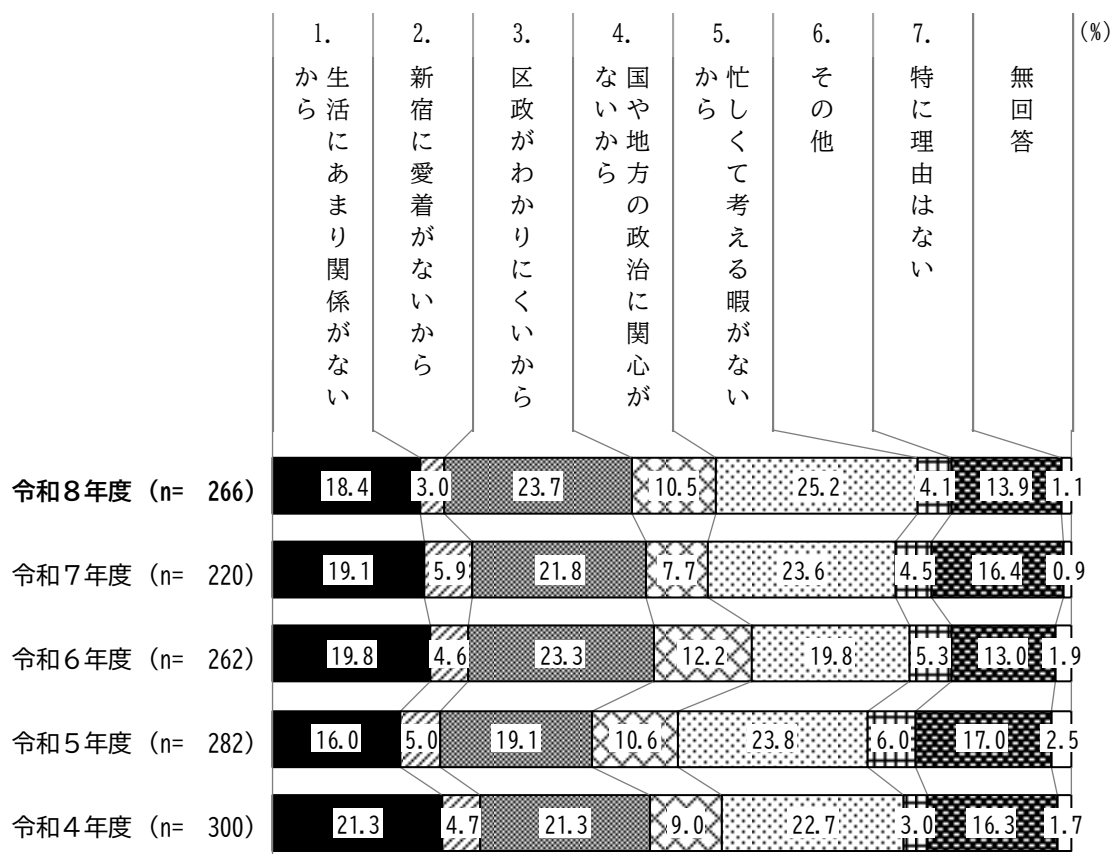
◇「忙しくて考える暇がないから」が2割台半ばで最も高く、「区政がわかりにくいから」が2割台半ば近くで続く

(問4で「3」か「4」とお答えの方へおたずねします)

問4-2 あなたが区政に関心がないのは、どのような理由からですか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 245	18	[266]
1 生活にあまり関係がないから	18.8 %	5.6	[18.4]
2 新宿に愛着がないから	3.3	-	[3.0]
3 区政がわかりにくいから	24.5	16.7	[23.7]
4 国や地方の政治に関心がないから	9.8	16.7	[10.5]
5 忙しくて考える暇がないから	24.9	33.3	[25.2]
6 その他	4.5	-	[4.1]
7 特に理由はない	13.5	22.2	[13.9]
(無回答)	0.8	5.6	[1.1]

<図表3-3> 区政に関心がない理由



4 区政情報の入手方法

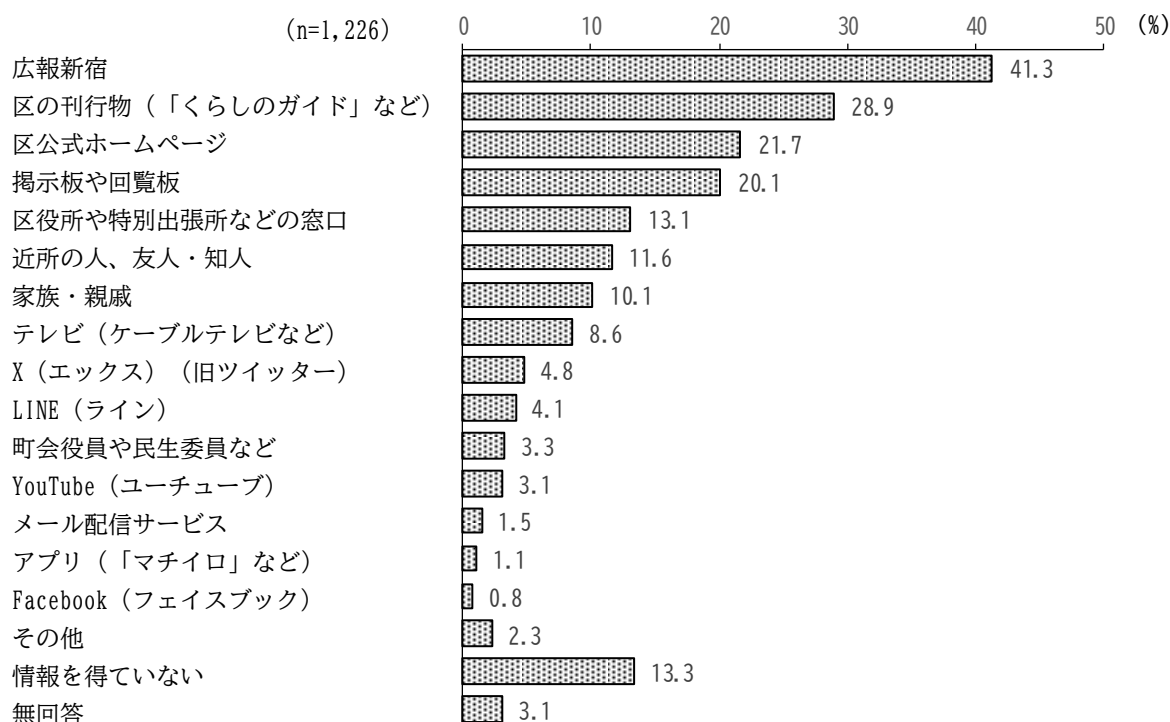
(1) 区の行政サービスの情報取得手段

◇「広報新宿」が4割強で最も高く、「区の刊行物（「くらしのガイド」など）」が3割近くで続く

問5 あなたは、区の行政サービスに関する情報をどこから得ていますか。（○は3つまで）

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 1,148	72	[1,226]
1 広報新宿	42.7 %	20.8	[41.3]
2 区の刊行物（「くらしのガイド」など）	29.5	20.8	[28.9]
3 掲示板や回覧板	20.8	11.1	[20.1]
4 テレビ（ケーブルテレビなど）	7.8	20.8	[8.6]
5 区公式ホームページ	22.0	18.1	[21.7]
6 LINE（ライン）	3.9	6.9	[4.1]
7 YouTube（ユーチューブ）	2.9	6.9	[3.1]
8 X（エックス）（旧ツイッター）	4.5	8.3	[4.8]
9 Facebook（フェイスブック）	0.7	2.8	[0.8]
10 メール配信サービス	1.6	1.4	[1.5]
11 アプリ（「マチイロ」など）	1.1	1.4	[1.1]
12 区役所や特別出張所などの窓口	12.7	20.8	[13.1]
13 町会役員や民生委員など	3.3	2.8	[3.3]
14 家族・親戚	10.4	6.9	[10.1]
15 近所の人、友人・知人	10.5	25.0	[11.6]
16 その他	2.2	4.2	[2.3]
17 情報を得ていない	13.3	12.5	[13.3]
（無回答）	2.9	5.6	[3.1]

<図表4-1> 区の行政サービスの情報取得手段（複数回答）



5 区政への要望

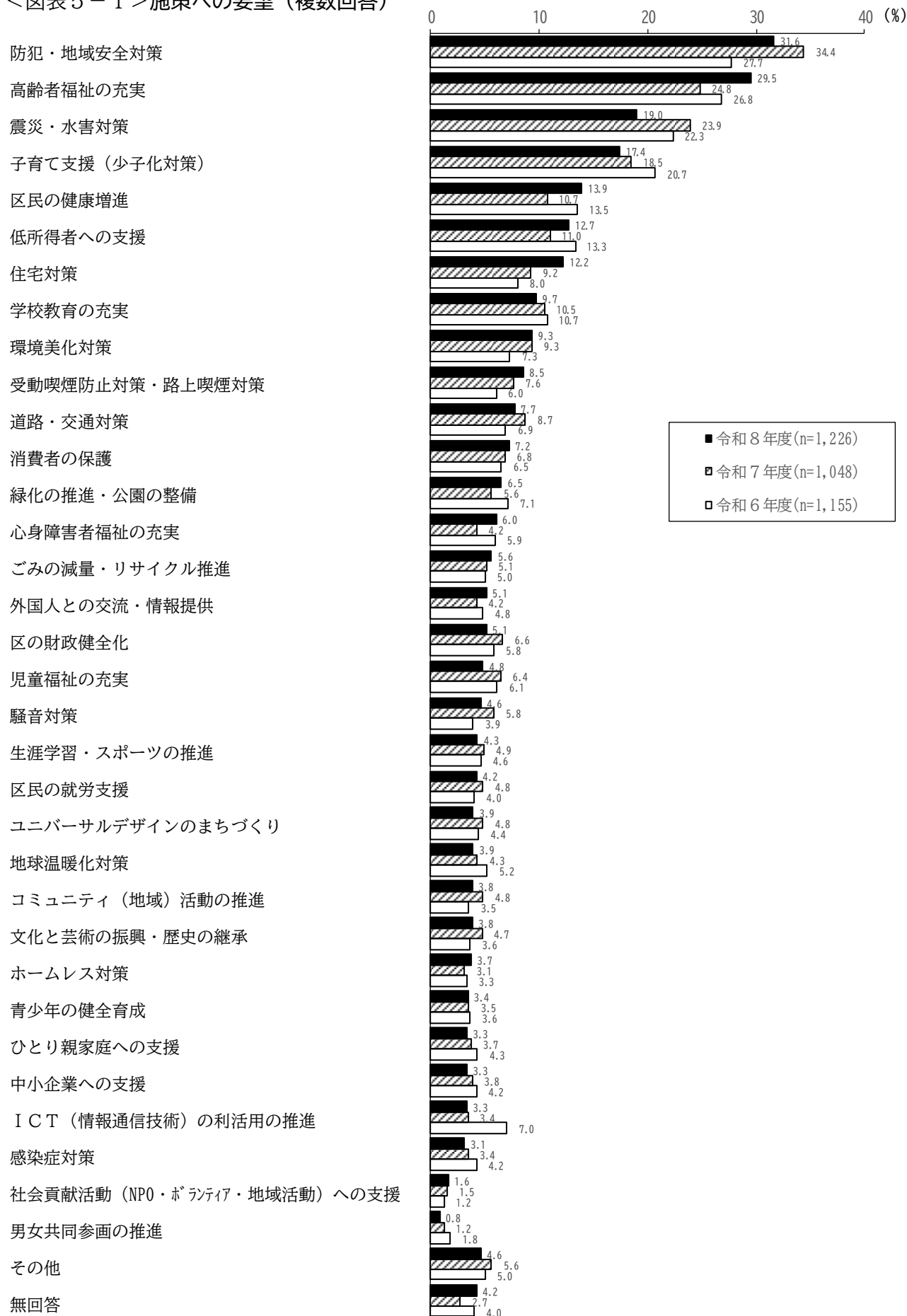
(1) 施策への要望

◇「防犯・地域安全対策」が3割強で最も高く、「高齢者福祉の充実」が3割弱で続く

問6 あなたが区に力を入れて取り組んでほしいと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 1,148	72	[1,226]
1 区民の健康増進	14.0 %	13.9	[13.9]
2 高齢者福祉の充実	30.3	16.7	[29.5]
3 心身障害者福祉の充実	6.3	1.4	[6.0]
4 子育て支援（少子化対策）	17.6	15.3	[17.4]
5 ひとり親家庭への支援	3.4	2.8	[3.3]
6 児童福祉の充実	4.9	2.8	[4.8]
7 青少年の健全育成	3.2	6.9	[3.4]
8 学校教育の充実	9.8	6.9	[9.7]
9 低所得者への支援	13.0	9.7	[12.7]
10 ホームレス対策	3.3	9.7	[3.7]
11 男女共同参画の推進	0.7	2.8	[0.8]
12 社会貢献活動（NPO・ボランティア・地域活動）への支援	1.7	1.4	[1.6]
13 コミュニティ（地域）活動の推進	3.8	4.2	[3.8]
14 区民の就労支援	4.0	8.3	[4.2]
15 住宅対策	11.6	20.8	[12.2]
16 震災・水害対策	19.7	8.3	[19.0]
17 防犯・地域安全対策	32.5	19.4	[31.6]
18 消費者の保護	7.2	6.9	[7.2]
19 感染症対策	3.1	2.8	[3.1]
20 受動喫煙防止対策・路上喫煙対策	8.5	8.3	[8.5]
21 騒音対策	4.4	6.9	[4.6]
22 環境美化対策	9.0	15.3	[9.3]
23 ユニバーサルデザインのまちづくり	3.7	8.3	[3.9]
24 道路・交通対策	8.0	4.2	[7.7]
25 緑化の推進・公園の整備	6.4	8.3	[6.5]
26 地球温暖化対策	4.1	1.4	[3.9]
27 ごみの減量・リサイクル推進	5.9	1.4	[5.6]
28 中小企業への支援	3.4	2.8	[3.3]
29 文化と芸術の振興・歴史の継承	3.8	2.8	[3.8]
30 生涯学習・スポーツの推進	4.2	6.9	[4.3]
31 外国人との交流・情報提供	3.5	30.6	[5.1]
32 区の財政健全化	5.4	1.4	[5.1]
33 ICT（情報通信技術）の利活用の推進	3.2	5.6	[3.3]
34 その他	4.9	1.4	[4.6]
（無回答）	3.9	4.2	[4.2]

<図表5-1>施策への要望（複数回答）



（注）「I C T（情報通信技術）の利活用の推進」は令和6年度以前は「I T（情報技術）化の推進」で聴取。

6 選挙

(1) 衆議院議員選挙の投票の有無

◇「投票した」が8割強、「投票しなかった」が1割台半ば

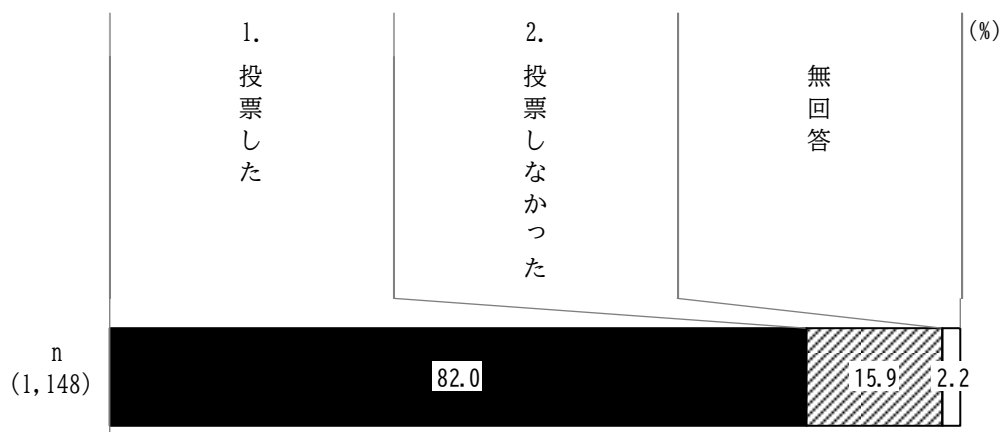
問7 あなたは、令和8年2月8日の衆議院議員選挙で投票しましたか。(○は1つ)

※令和8年2月8日時点で、満18歳以上の日本国民の方のみお答えください。

(平成20年2月9日までに生まれた方)

	n =	1,148
1 投票した	82.0	%
2 投票しなかった	15.9	
(無回答)	2.2	

<図表6-1> 衆議院議員選挙の投票の有無



(注) nは日本国籍としている。

<図表6-2> 調査結果からの投票率と実際の投票率(新宿区)

	全体	男性	女性
調査結果からの投票率	82.0 %	84.2 %	80.0 %
実際の投票率	58.35 %	58.27 %	58.43 %

(注) 実際の投票率のデータに合わせるため性別は男女のみ掲載。

(1-1) 投票した理由

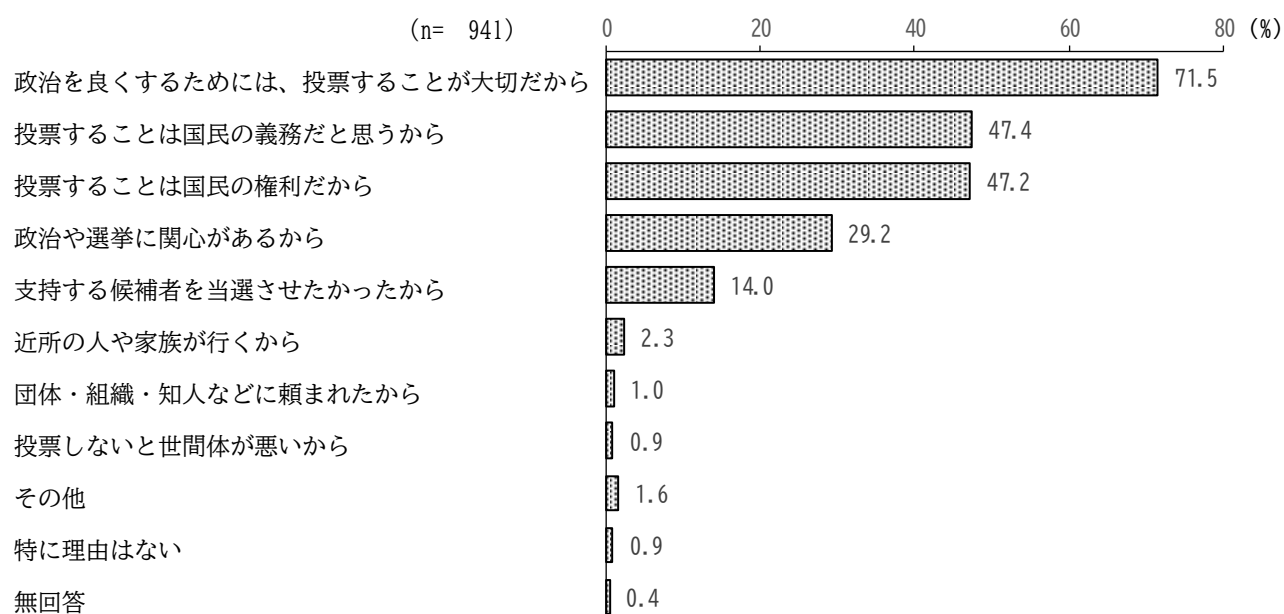
◇「政治を良くするためには、投票することが大切だから」が7割強で最も高く、「投票することは国民の義務だと思うから」「投票することは国民の権利だから」が4割台半ばを超えて続く

(問7で「1 投票した」とお答えの方へおたずねします)

問7-1 投票した理由は何ですか。(○は3つまで)

	n = 941	
1 政治を良くするためには、投票することが大切だから	71.5	%
2 投票することは国民の権利だから	47.2	
3 投票することは国民の義務だと思うから	47.4	
4 支持する候補者を当選させたかったから	14.0	
5 政治や選挙に関心があるから	29.2	
6 近所の人や家族が行くから	2.3	
7 団体・組織・知人などに頼まれたから	1.0	
8 投票しないと世間体が悪いから	0.9	
9 その他	1.6	
10 特に理由はない	0.9	
(無回答)	0.4	

<図表6-3> 投票した理由 (複数回答)



(注) nは日本国籍としている。

(1-2) 投票しなかった理由

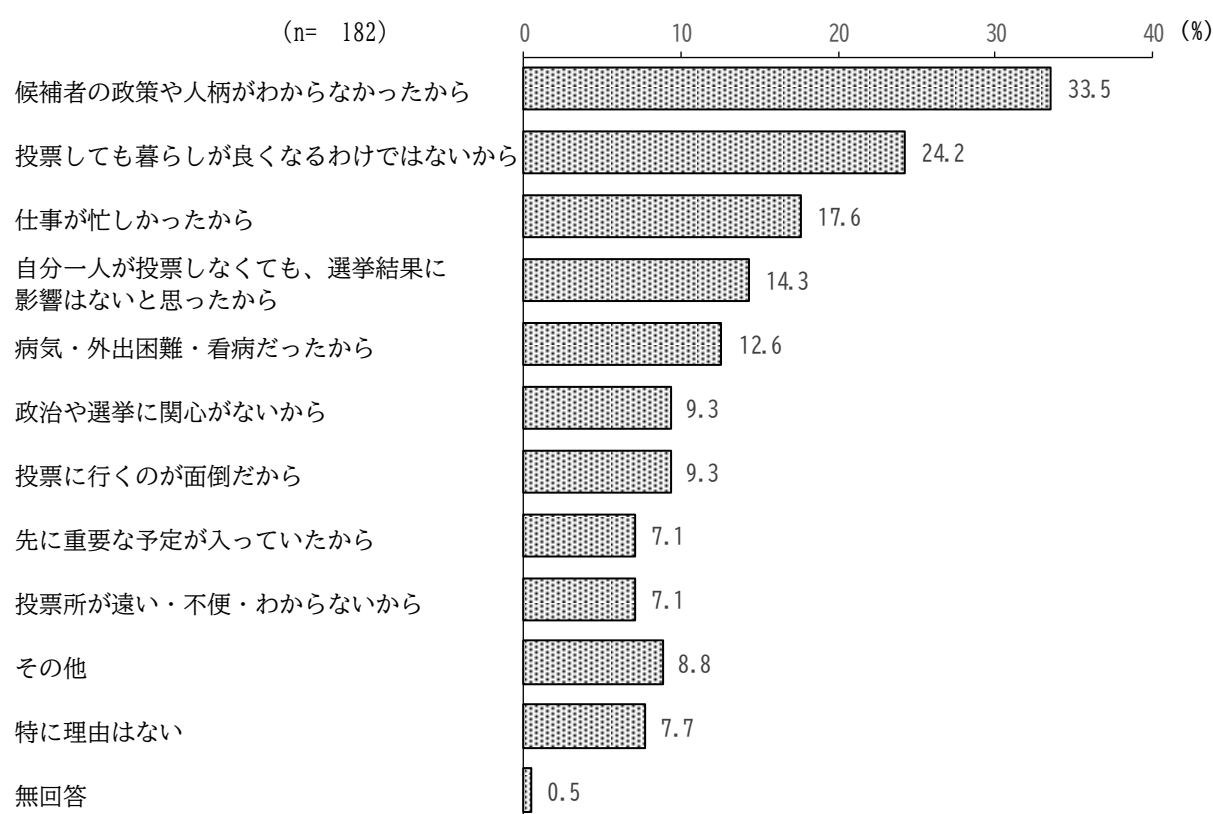
◇「候補者の政策や人柄がわからなかったから」が3割台半ば近くで最も高く、「投票しても暮らしが良くなるわけではないから」が2割台半ば近くで続く

(問7で「2 投票しなかった」とお答えの方へおたずねします)

問7-2 投票しなかった理由は何ですか。(○は3つまで)

	n = 182	
1 候補者の政策や人柄がわからなかったから	33.5	%
2 投票しても暮らしが良くなるわけではないから	24.2	
3 仕事が忙しかったから	17.6	
4 先に重要な予定が入っていたから	7.1	
5 病気・外出困難・看病だったから	12.6	
6 自分一人が投票しなくても、選挙結果に影響はないと思ったから	14.3	
7 政治や選挙に関心がないから	9.3	
8 投票に行くのが面倒だから	9.3	
9 投票所が遠い・不便・わからないから	7.1	
10 その他	8.8	
11 特に理由はない	7.7	
(無回答)	0.5	

<図表6-4>投票しなかった理由(複数回答)



(注) nは日本国籍としている。

7 町会・自治会と地域活動

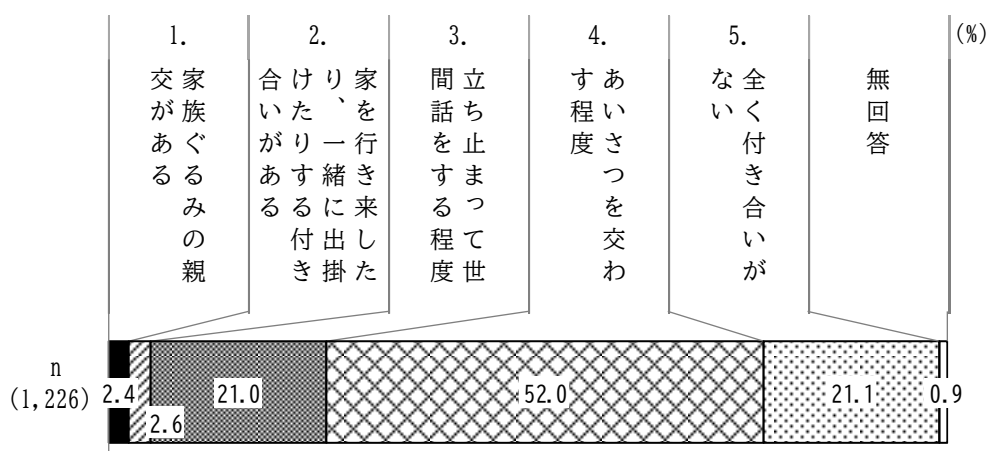
(1) ご近所とのお付き合いの程度

◇「あいさつを交わす程度」が5割強で最も高い

問8 あなたは日頃、近所（向こう三軒両隣）や同じ建物の方たちとどの程度のお付き合いをしていますか。（○は1つ）

	日本国籍 n = 1,148	外国籍 72	[全体] [1,226]
1 家族ぐるみの親交がある	2.4 %	2.8	[2.4]
2 家を行き来したり、一緒に出掛けたりする付き合いがある	2.5	4.2	[2.6]
3 立ち止まって世間話をする程度	21.6	12.5	[21.0]
4 あいさつを交わす程度	51.9	52.8	[52.0]
5 全く付き合いがない (無回答)	21.0 0.5	25.0 2.8	[21.1] [0.9]

<図表7-1> ご近所とのお付き合いの程度



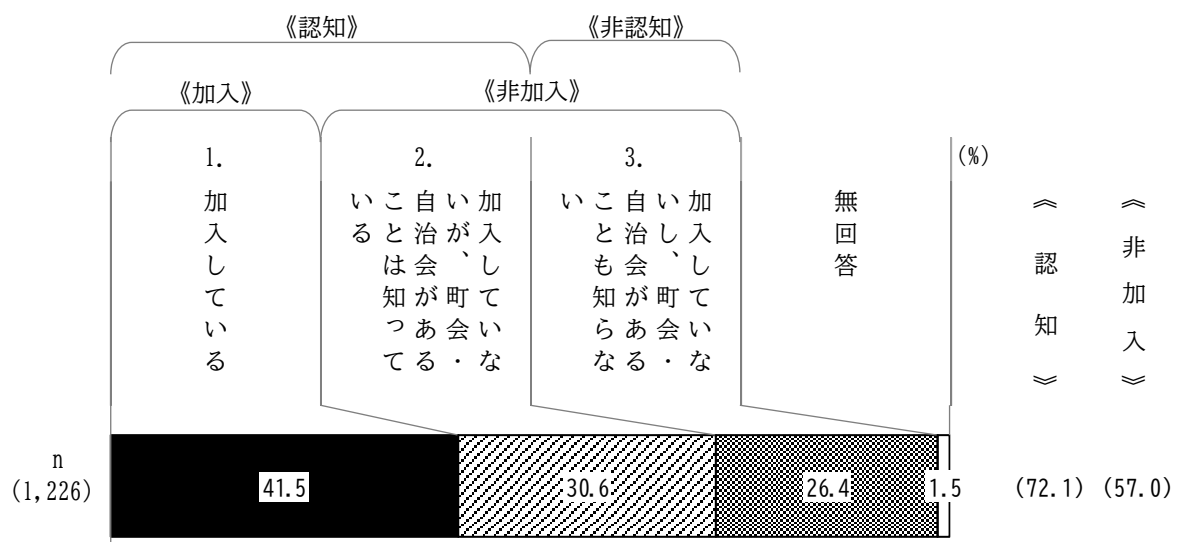
(2) 地域の町会・自治会加入状況

◇「加入している」と「加入していないが、町会・自治会があることは知っている」をあわせた《認知》は7割強だが、「加入している」は4割強にとどまる

問9 あなたは、お住まいの地域の町会・自治会に加入していますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 1,148	72	[1,226]
1 加入している	43.6 %	12.5	[41.5]
2 加入していないが、町会・自治会があることは知っている	30.6	33.3	[30.6]
3 加入していないし、町会・自治会があることも知らない	24.7	51.4	[26.4]
(無回答)	1.2	2.8	[1.5]

<図表7-2>地域の町会・自治会加入状況



(2-1) 町会・自治会に加入している理由

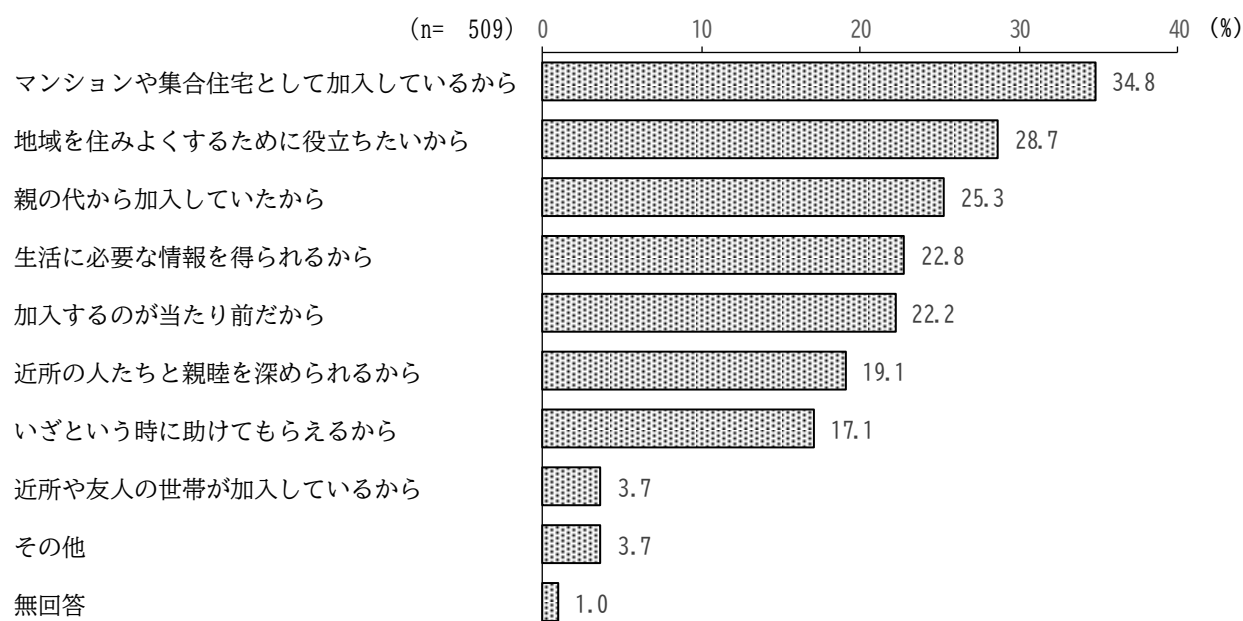
◇「マンションや集合住宅として加入しているから」が3割台半ば近くで最も高く、「地域を住みよくするために役立ちたいから」が3割近くで続く

(問9で「1」とお答えの方へおたずねします)

問9-1 町会・自治会に加入している理由はなんですか。(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	500	9	[509]
1 地域を住みよくするために役立ちたいから	28.6 %	33.3	[28.7]
2 生活に必要な情報を得られるから	22.8	22.2	[22.8]
3 いざという時に助けてもらえるから	17.0	22.2	[17.1]
4 近所の人たちと親睦を深められるから	18.8	33.3	[19.1]
5 加入するのが当たり前だから	21.8	44.4	[22.2]
6 親の代から加入していたから	25.6	11.1	[25.3]
7 マンションや集合住宅として加入しているから	35.0	22.2	[34.8]
8 近所や友人の世帯が加入しているから	3.8	-	[3.7]
9 その他	3.8	-	[3.7]
(無回答)	1.0	-	[1.0]

<図表7-3>町会・自治会に加入している理由(複数回答)



(2-2) ふだんの町会・自治会の行事や活動への関わり度合い

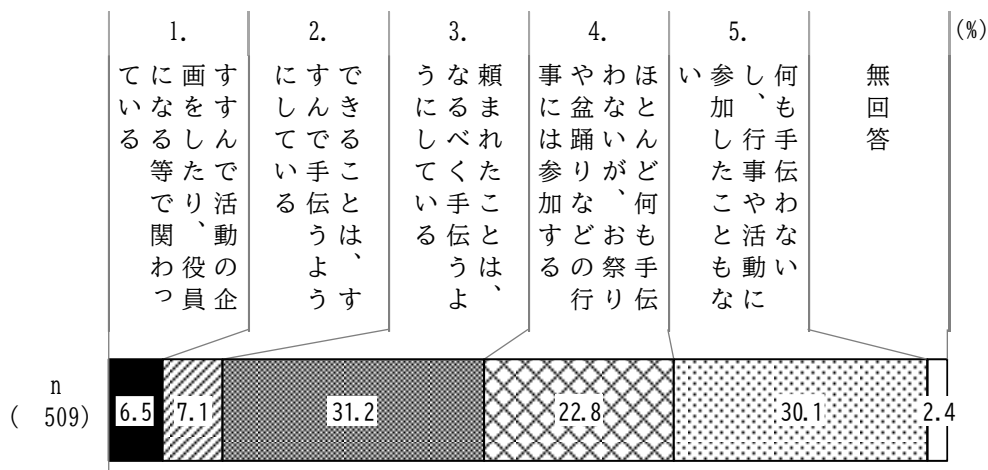
◇「頼まれたことは、なるべく手伝うようにしている」が3割強で最も高い。一方、「何も手伝わないし、行事や活動に参加したこともない」も約3割

(問9で「1」とお答えの方へおたずねします)

問9-2 あなたの世帯は、ふだん町会・自治会の行事や活動にどのように関わっていますか。
(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	500	9	[509]
1 すすんで活動の企画をしたり、役員になる等に関わっている	6.4 %	11.1	[6.5]
2 できることは、すすんで手伝うようにしている	6.8	22.2	[7.1]
3 頼まれたことは、なるべく手伝うようにしている	31.2	33.3	[31.2]
4 ほとんど何も手伝わないが、お祭りや盆踊りなどの行事には参加する	22.8	22.2	[22.8]
5 何も手伝わないし、行事や活動に参加したこともない (無回答)	30.4 2.4	11.1 -	[30.1] [2.4]

<図表7-4>ふだんの町会・自治会の行事や活動への関わり度合い



(2-3) 町会・自治会への加入意向

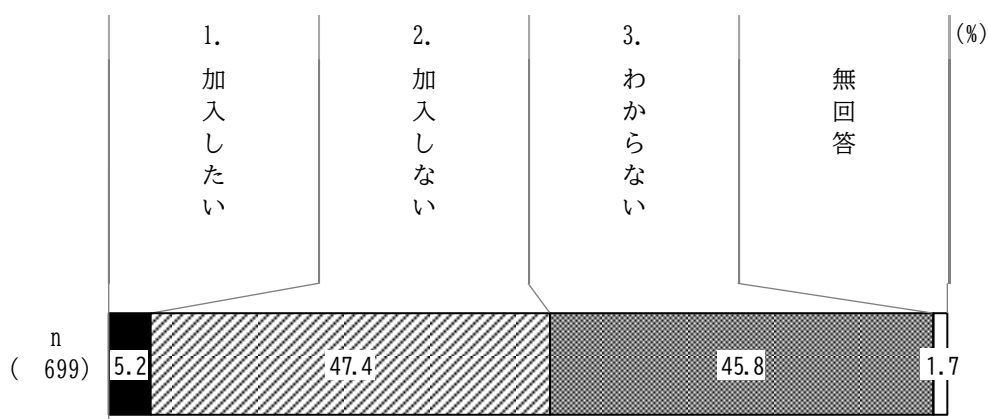
◇「加入しない」が4割台半ばを超え、「わからない」が4割台半ば

(問9で「2」か「3」とお答えの方へおたずねします)

問9-3 今後、町会・自治会に加入したいと思いますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	634	61	[699]
1 加入したい	4.4 %	13.1	[5.2]
2 加入しない	48.3	37.7	[47.4]
3 わからない	45.4	49.2	[45.8]
(無回答)	1.9	-	[1.7]

<図表7-5>町会・自治会への加入意向



(2-4) 町会・自治会に加入しない理由

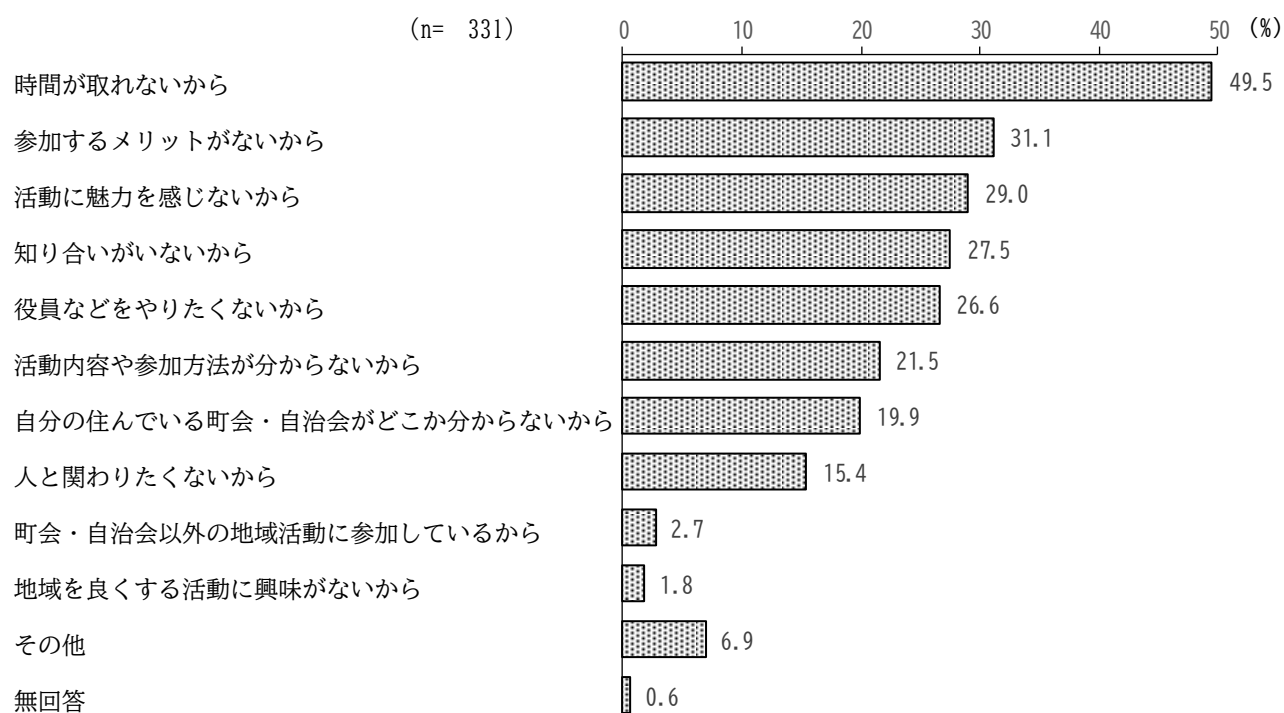
◇「時間が取れないから」が5割弱で最も高く、「参加するメリットがないから」が3割強で続く

(問9-3で「2」とお答えの方へおたずねします)

問9-4 町会・自治会に加入しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	306	23	[331]
1 活動内容や参加方法が分からないから	20.9 %	30.4	[21.5]
2 自分の住んでいる町会・自治会がどこか分からないから	19.6	21.7	[19.9]
3 知り合いがいないから	26.5	43.5	[27.5]
4 時間が取れないから	50.3	43.5	[49.5]
5 活動に魅力を感じないから	30.7	8.7	[29.0]
6 参加するメリットがないから	33.3	4.3	[31.1]
7 役員などをやりたくないから	28.4	4.3	[26.6]
8 人と関わりたくないから	16.3	4.3	[15.4]
9 地域を良くする活動に興味がないから	2.0	-	[1.8]
10 町会・自治会以外の地域活動に参加しているから	2.9	-	[2.7]
11 その他	6.5	13.0	[6.9]
(無回答)	0.3	-	[0.6]

<図表7-6>町会・自治会に加入しない理由(複数回答)



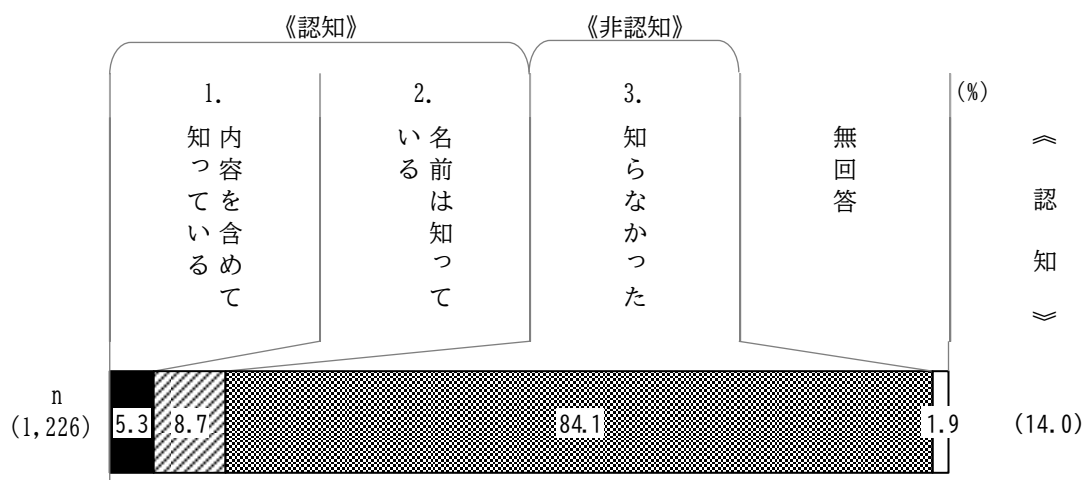
(3) 「新宿区未来につなぐ町会・自治会ささえあい条例」認知状況

◇「内容を含めて知っている」と「名前は知っている」をあわせた《認知》は1割台半ば近く、「知らなかった」が8割台半ば近くを占めている

問10 区は、「新宿区未来につなぐ町会・自治会ささえあい条例」を制定し、区民や地域で活動する様々な団体に対し、町会・自治会活動に参加・協力・連携することを推進しています。この条例を知っていますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 内容を含めて知っている	5.3 %	4.2	[5.3]
2 名前は知っている	8.7	9.7	[8.7]
3 知らなかった	84.3	83.3	[84.1]
(無回答)	1.7	2.8	[1.9]

<図表7-7> 「新宿区未来につなぐ町会・自治会ささえあい条例」認知状況



(3-1)「新宿区未来につなぐ町会・自治会ささえあい条例」認知経路

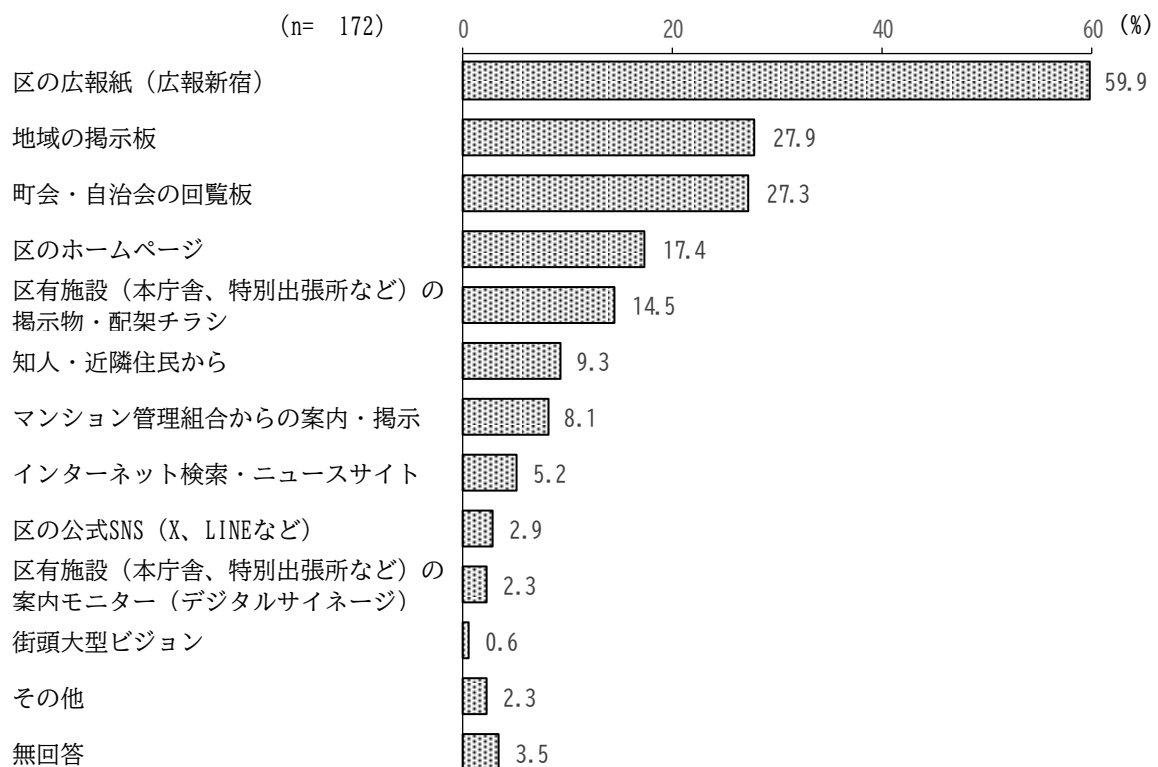
◇「区の広報紙（広報新宿）」が6割弱で最も高く、「地域の掲示板」「町会・自治会の回覧板」が2割台半ばを超えて続く

(問10で「1」か「2」とお答えの方へおたずねします)

問10-1 どこで条例について知りましたか。(〇はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	161	10	[172]
1 区の広報紙（広報新宿）	62.7 %	20.0	[59.9]
2 区のホームページ	16.8	30.0	[17.4]
3 区の公式SNS（X、LINEなど）	1.9	20.0	[2.9]
4 区有施設（本庁舎、特別出張所など）の掲示物・配架チラシ	14.3	20.0	[14.5]
5 区有施設（本庁舎、特別出張所など）の案内モニター（デジタルサイネージ）	1.9	10.0	[2.3]
6 町会・自治会の回覧板	29.2	-	[27.3]
7 地域の掲示板	28.6	20.0	[27.9]
8 マンション管理組合からの案内・掲示	8.1	10.0	[8.1]
9 知人・近隣住民から	8.7	20.0	[9.3]
10 インターネット検索・ニュースサイト	3.7	30.0	[5.2]
11 街頭大型ビジョン	-	10.0	[0.6]
12 その他	2.5	-	[2.3]
（無回答）	3.1	-	[3.5]

<図表7-8>「新宿区未来につなぐ町会・自治会ささえあい条例」認知経路（複数回答）



(3-2) 条例認知後の町会・自治会活動への参加・協力意識の変化

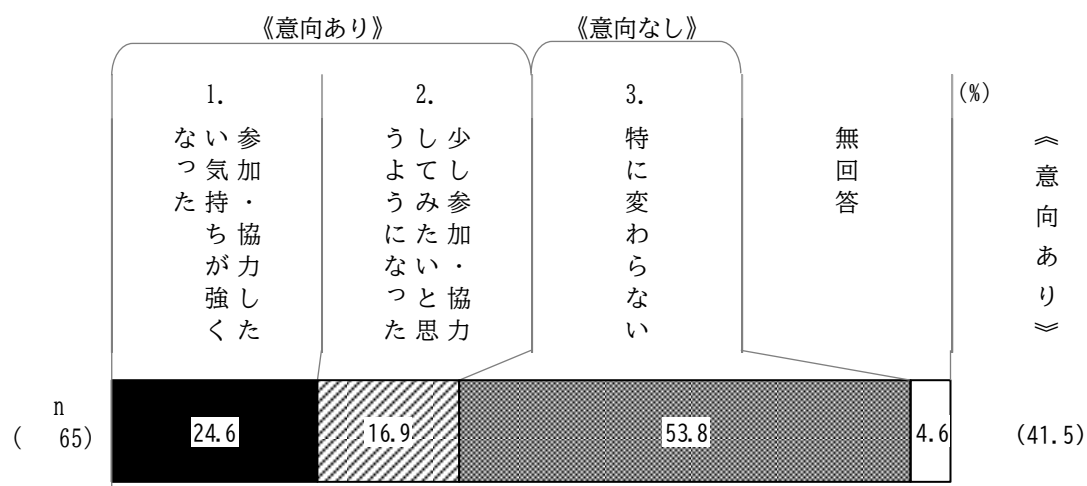
◇「参加・協力したい気持ちが強くなった」と「少し参加・協力してみたいと思うようになった」をあわせた《意向あり》は4割強、「特に変わらない」が5割台半ば近く

(問10で「1」とお答えの方へおたずねします)

問10-2 条例を知ったことで、町会・自治会活動に参加・協力する意識に変化はありましたか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	61	3	[65]
1 参加・協力したい気持ちが強くなった	24.6 %	33.3	[24.6]
2 少し参加・協力してみたいと思うようになった	16.4	33.3	[16.9]
3 特に変わらない	54.1	33.3	[53.8]
(無回答)	4.9	-	[4.6]

<図表7-9> 条例認知後の町会・自治会活動への参加・協力意識の変化



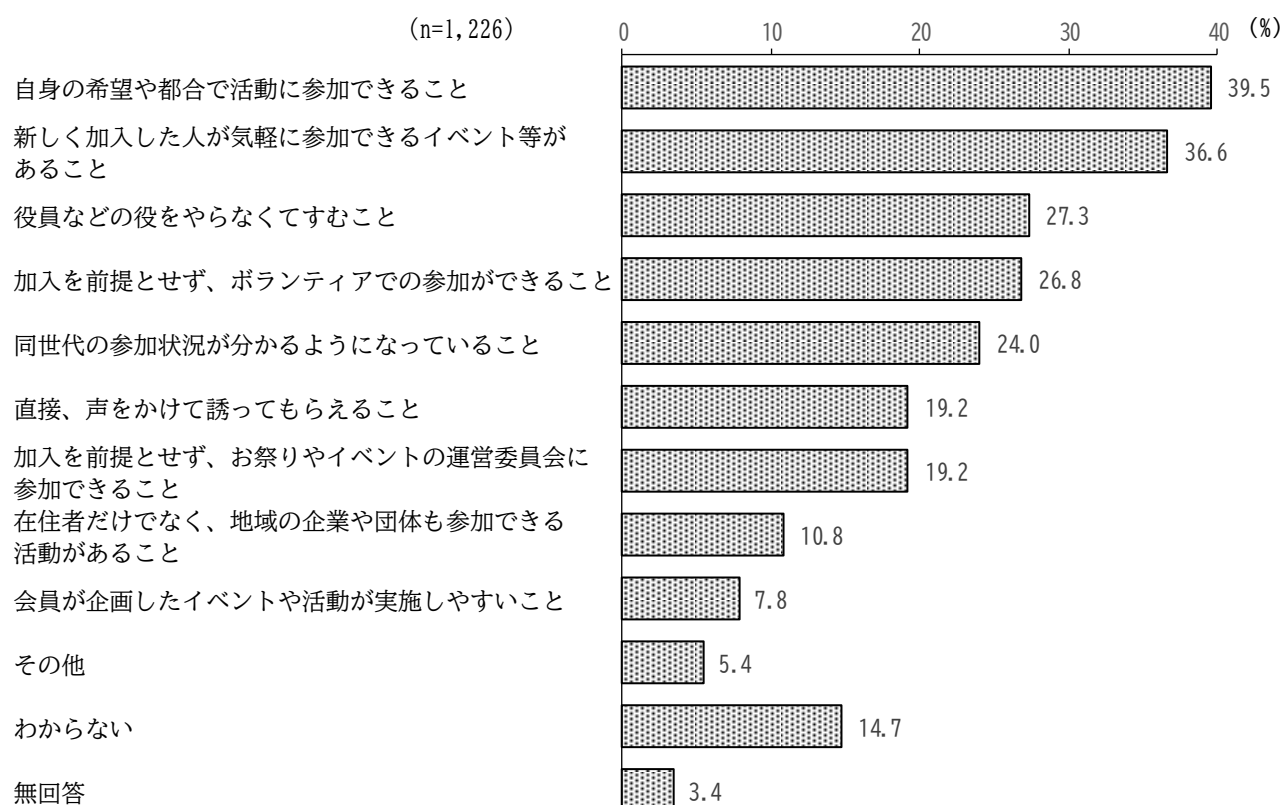
(4) 町会・自治会への加入や活動に参加する機会が増える運営方法

◇「自身の希望や都合で活動に参加できること」が4割弱で最も高く、「新しく加入した人が気軽に参加できるイベント等があること」が3割台半ばを超えて続く

問11 どのような運営方法であれば、より多くの方が、町会・自治会への加入や活動に参加する機会が増えると思いますか。(〇はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 直接、声をかけて誘ってもらえること	19.8 %	12.5	[19.2]
2 同世代の参加状況が分かるようになっていること	24.5	18.1	[24.0]
3 新しく加入した人が気軽に参加できるイベント等があること	36.7	38.9	[36.6]
4 自身の希望や都合で活動に参加できること	40.0	34.7	[39.5]
5 会員が企画したイベントや活動が実施しやすいこと	7.8	8.3	[7.8]
6 役員などの役をやらなくてすむこと	28.5	11.1	[27.3]
7 在住者だけでなく、地域の企業や団体も参加できる活動があること	11.1	6.9	[10.8]
8 加入を前提とせず、ボランティアでの参加ができること	26.8	29.2	[26.8]
9 加入を前提とせず、お祭りやイベントの運営委員会に参加できること	19.1	23.6	[19.2]
10 その他	5.7	-	[5.4]
11 わからない	14.3	16.7	[14.7]
(無回答)	3.1	5.6	[3.4]

<図表7-10>町会・自治会への加入や活動に参加する機会が増える運営方法（複数回答）



(5) 町会・自治会活動への参加・運営意向

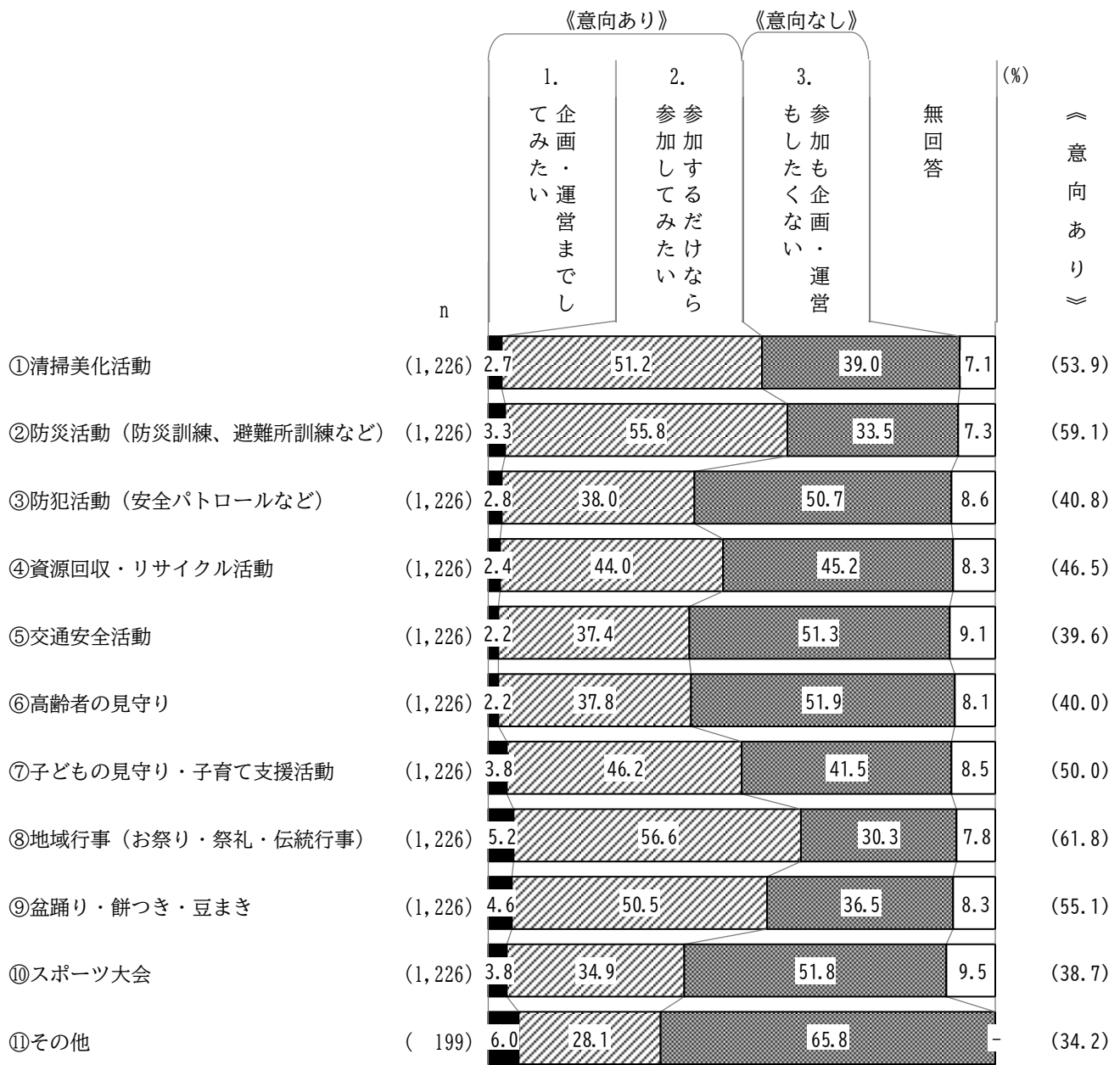
◇「企画・運営までしてみたい」「参加するだけなら参加してみたい」をあわせた《意向あり》は、「地域行事（お祭り・祭礼・伝統行事）」が6割強で最も高く、「防災活動（防災訓練、避難所訓練など）」が6割弱で続く

問12 どのような町会・自治会活動に参加や企画運営の協力をしたいですか。①～⑪の活動それぞれについて、あなたの参加・運営意向を1～3の中から選んでください。

(活動ごとに○は1つ)

[表の見方] (%) 上段：日本国籍(n=1,148) 中段：外国籍 (n= 72) 下段：全体 (n=1,226)	1. 企画・運営までしてみたい	2. 参加するだけなら参加してみたい	3. 参加もしたくない	(無回答)
	1. 企画・運営までしてみたい	2. 参加するだけなら参加してみたい	3. 参加もしたくない	(無回答)
① 清掃美化活動	2.4	51.6	39.2	6.8
	6.9	50.0	36.1	6.9
	2.7	51.2	39.0	7.1
② 防災活動（防災訓練、避難所訓練など）	2.8	56.1	34.0	7.1
	12.5	55.6	26.4	5.6
	3.3	55.8	33.5	7.3
③ 防犯活動（安全パトロールなど）	2.2	37.8	51.7	8.4
	12.5	44.4	36.1	6.9
	2.8	38.0	50.7	8.6
④ 資源回収・リサイクル活動	1.9	44.3	45.7	8.1
	11.1	44.4	37.5	6.9
	2.4	44.0	45.2	8.3
⑤ 交通安全活動	1.9	37.1	52.0	9.0
	6.9	44.4	41.7	6.9
	2.2	37.4	51.3	9.1
⑥ 高齢者の見守り	1.8	37.7	52.5	7.9
	8.3	41.7	43.1	6.9
	2.2	37.8	51.9	8.1
⑦ 子どもの見守り・子育て支援活動	3.5	46.2	42.1	8.3
	8.3	51.4	33.3	6.9
	3.8	46.2	41.5	8.5
⑧ 地域行事（お祭り・祭礼・伝統行事）	4.9	56.3	31.1	7.8
	11.1	65.3	19.4	4.2
	5.2	56.6	30.3	7.8
⑨ 盆踊り・餅つき・豆まき	4.4	50.4	37.1	8.1
	9.7	54.2	29.2	6.9
	4.6	50.5	36.5	8.3
⑩ スポーツ大会	3.4	34.5	52.6	9.5
	11.1	44.4	40.3	4.2
	3.8	34.9	51.8	9.5
⑪ その他（注）nはその他内容回答者。 上段：日本国籍(n= 188) 中段：外国籍 (n= 10) 下段：全体 (n= 199)	5.9	27.7	66.5	-
	10.0	40.0	50.0	-
	6.0	28.1	65.8	-

<図表7-11>町会・自治会活動への参加・運営意向



(注)「⑪その他」のnは、その他内容回答者。

(6) 町会・自治会以外で参加している地域活動団体

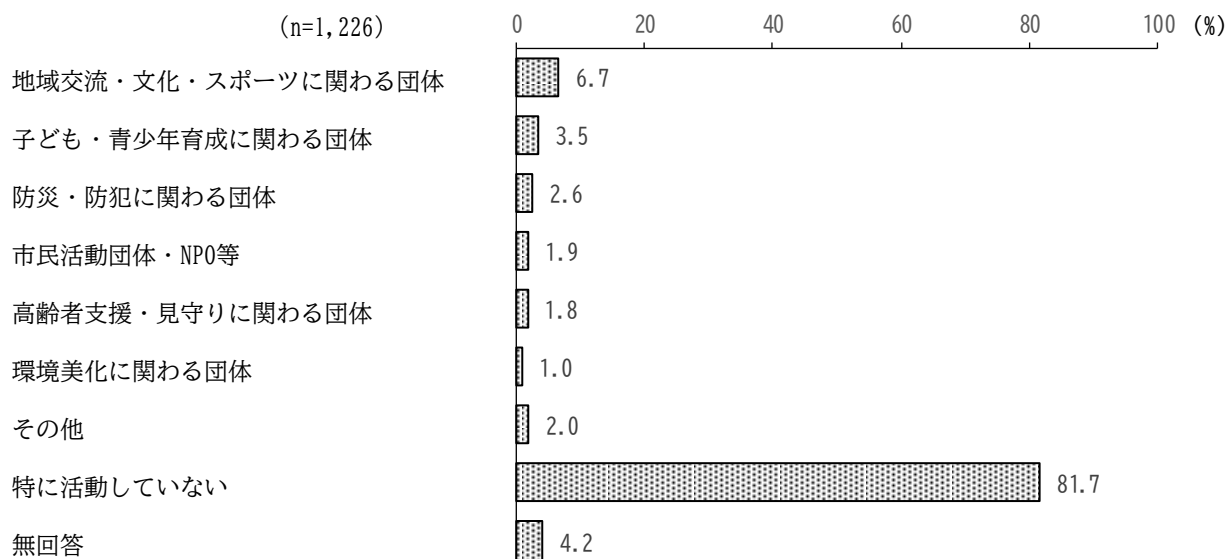
◇「特に活動していない」が8割強を占める。参加している団体としては「地域交流・文化・スポーツに関わる団体」が最も高い

問13 あなたは、町会・自治会以外で参加している地域活動団体がありますか。

(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 防災・防犯に関わる団体	2.3 %	8.3	[2.6]
2 子ども・青少年育成に関わる団体	3.5	4.2	[3.5]
3 高齢者支援・見守りに関わる団体	1.7	4.2	[1.8]
4 環境美化に関わる団体	0.8	4.2	[1.0]
5 地域交流・文化・スポーツに関わる団体	6.9	4.2	[6.7]
6 市民活動団体・NP0等	1.7	4.2	[1.9]
7 その他	2.0	2.8	[2.0]
8 特に活動していない	82.0	79.2	[81.7]
(無回答)	3.9	5.6	[4.2]

<図表7-12>町会・自治会以外で参加している地域活動団体（複数回答）



8 新宿区のみどりと生き物

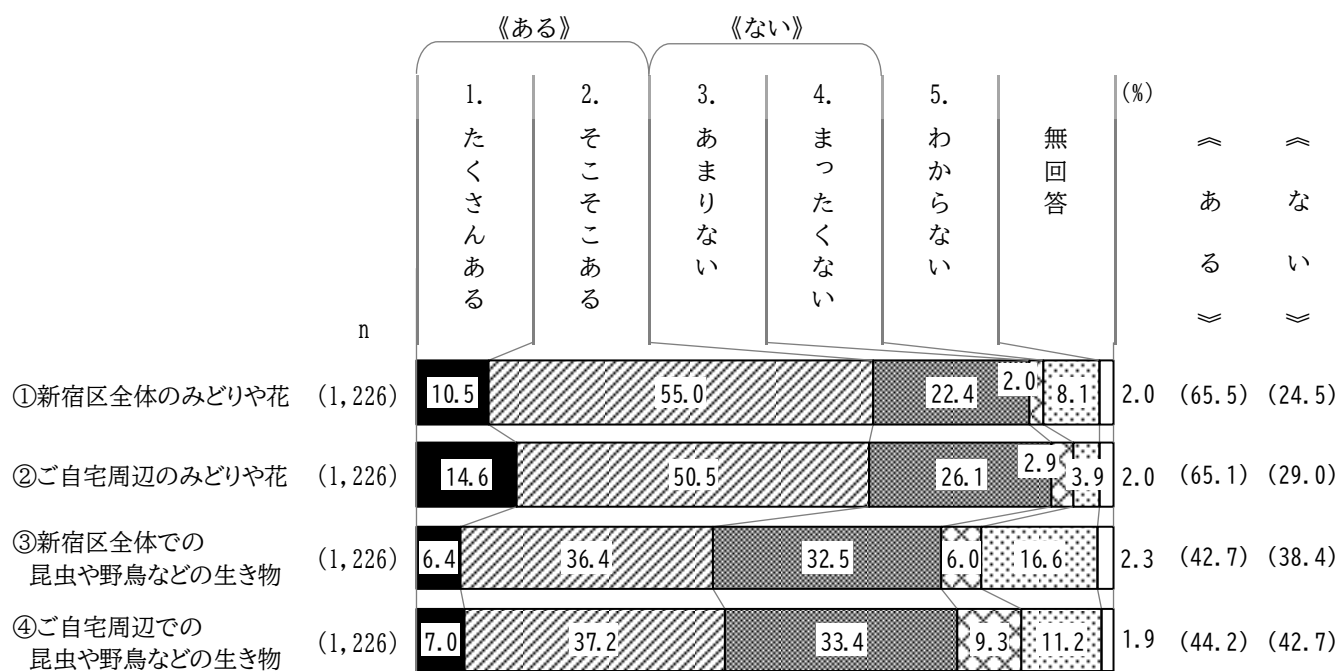
(1) 新宿区のみどりの環境

◇「新宿区全体のみどりや花」「ご自宅周辺のみどりや花」は、「たくさんある」と「そこそこある」をあわせた《ある》がともに6割台半ば

問14 あなたは、現在の新宿区のみどりの環境についてどう感じていますか。①～④のそれぞれについて1～5のあてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

[表の見方] (%) 上段：日本国籍(n=1,148) 中段：外国籍 (n= 72) 下段：全体 (n=1,226)	1. た く さ ん あ る	2. そ こ そ こ あ る	3. あ ま り な い	4. ま っ た く な い	5. わ か ら な い	(無 回 答)
① 新宿区全体のみどりや花	10.2	55.2	22.8	1.8	8.0	1.9
	15.3	52.8	16.7	5.6	9.7	-
	10.5	55.0	22.4	2.0	8.1	2.0
② ご自宅周辺のみどりや花	14.2	51.1	26.4	2.7	3.7	1.9
	22.2	40.3	22.2	5.6	8.3	1.4
	14.6	50.5	26.1	2.9	3.9	2.0
③ 新宿区全体での昆虫や野鳥などの生き物	6.2	35.8	33.2	6.1	16.6	2.2
	9.7	48.6	19.4	4.2	16.7	1.4
	6.4	36.4	32.5	6.0	16.6	2.3
④ ご自宅周辺での昆虫や野鳥などの生き物	6.7	36.9	33.9	9.6	11.1	1.7
	12.5	44.4	25.0	5.6	11.1	1.4
	7.0	37.2	33.4	9.3	11.2	1.9

<図表8-1>新宿区のみどりの環境



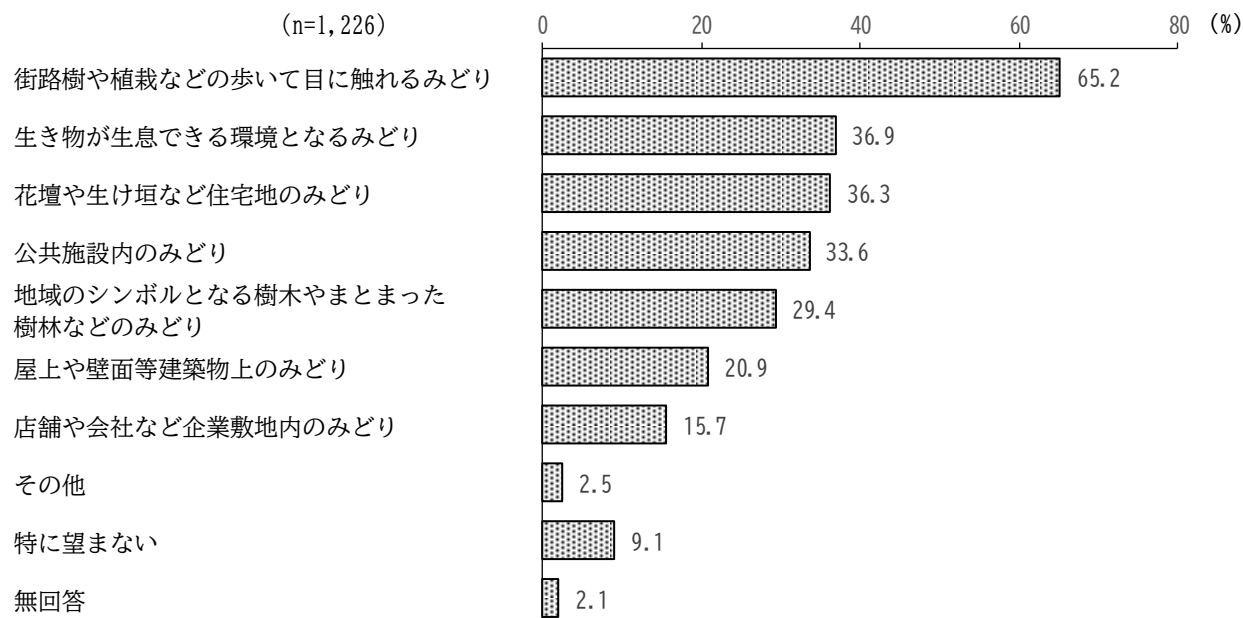
(2) 充実を望むみどりの種類

◇「街路樹や植栽などの歩いて目に触れるみどり」が6割台半ばで最も高く、「生き物が生息できる環境となるみどり」「花壇や生け垣など住宅地のみどり」が3割台半ばを超えて続く

問15 今後、充実させてほしいと思うみどりは何ですか。(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 生き物が生息できる環境となるみどり	37.0 %	36.1	[36.9]
2 街路樹や植栽などの歩いて目に触れるみどり	65.7	61.1	[65.2]
3 地域のシンボルとなる樹木やまとまった樹林などのみどり	29.8	25.0	[29.4]
4 花壇や生け垣など住宅地のみどり	36.4	36.1	[36.3]
5 公共施設内のみどり	33.3	41.7	[33.6]
6 店舗や会社など企業敷地内のみどり	16.1	9.7	[15.7]
7 屋上や壁面等建築物上のみどり	21.3	15.3	[20.9]
8 その他	2.7	-	[2.5]
9 特に望まない	8.4	18.1	[9.1]
(無回答)	2.0	1.4	[2.1]

<図表8-2> 充実を望むみどりの種類 (複数回答)



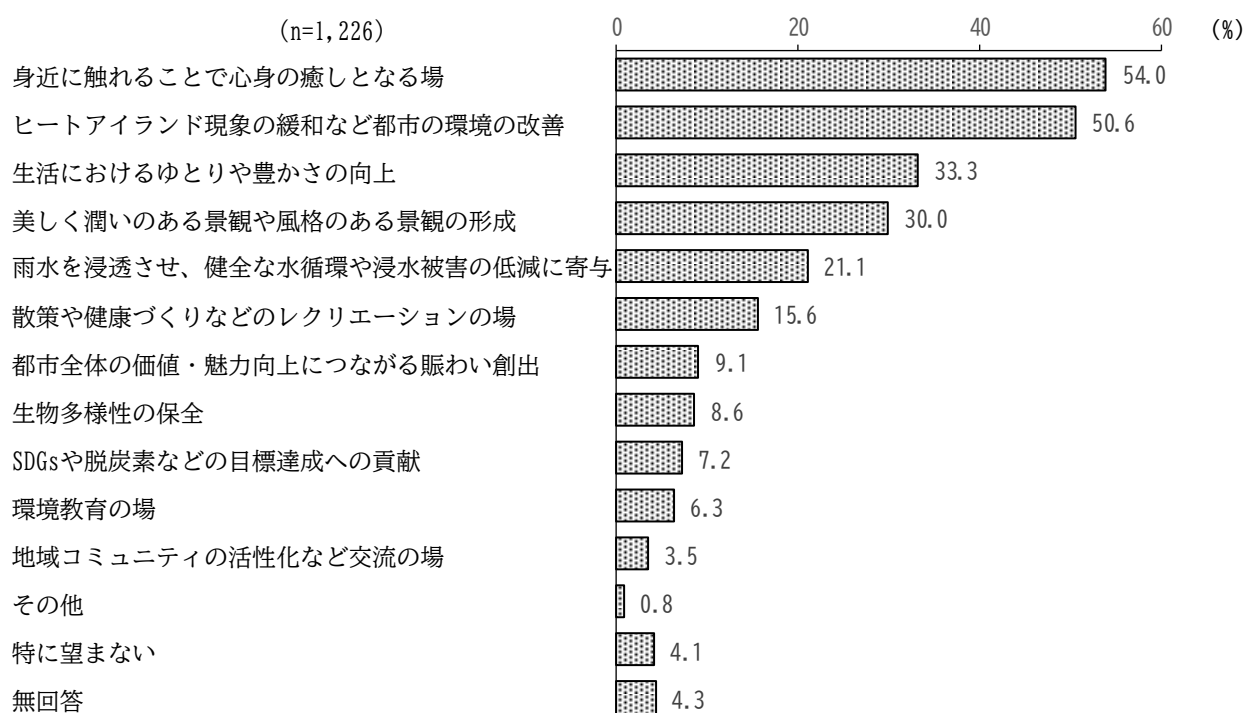
(3) 花やみどりに期待する役割・効果

◇「身近に触れることで心身の癒しとなる場」が5割台半ば近くで最も高く、「ヒートアイランド現象の緩和など都市の環境の改善」が約5割で続く

問16 暮らしの中で花やみどりにどのような役割・効果を期待していますか。(○は3つまで)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 身近に触れることで心身の癒しとなる場	54.4 %	50.0	[54.0]
2 生活におけるゆとりや豊かさの向上	33.6	30.6	[33.3]
3 ヒートアイランド現象の緩和など都市の環境の改善	52.4	22.2	[50.6]
4 美しく潤いのある景観や風格のある景観の形成	30.1	29.2	[30.0]
5 雨水を浸透させ、健全な水循環や浸水被害の低減に寄与	21.4	18.1	[21.1]
6 生物多様性の保全	8.3	13.9	[8.6]
7 都市全体の価値・魅力向上につながる賑わい創出	8.6	16.7	[9.1]
8 環境教育の場	6.3	6.9	[6.3]
9 散策や健康づくりなどのレクリエーションの場	14.9	26.4	[15.6]
10 SDGsや脱炭素などの目標達成への貢献	7.0	11.1	[7.2]
11 地域コミュニティの活性化など交流の場	3.3	6.9	[3.5]
12 その他	0.9	-	[0.8]
13 特に望まない	3.7	8.3	[4.1]
(無回答)	4.4	1.4	[4.3]

<図表8-3>花やみどりに期待する役割・効果（複数回答）



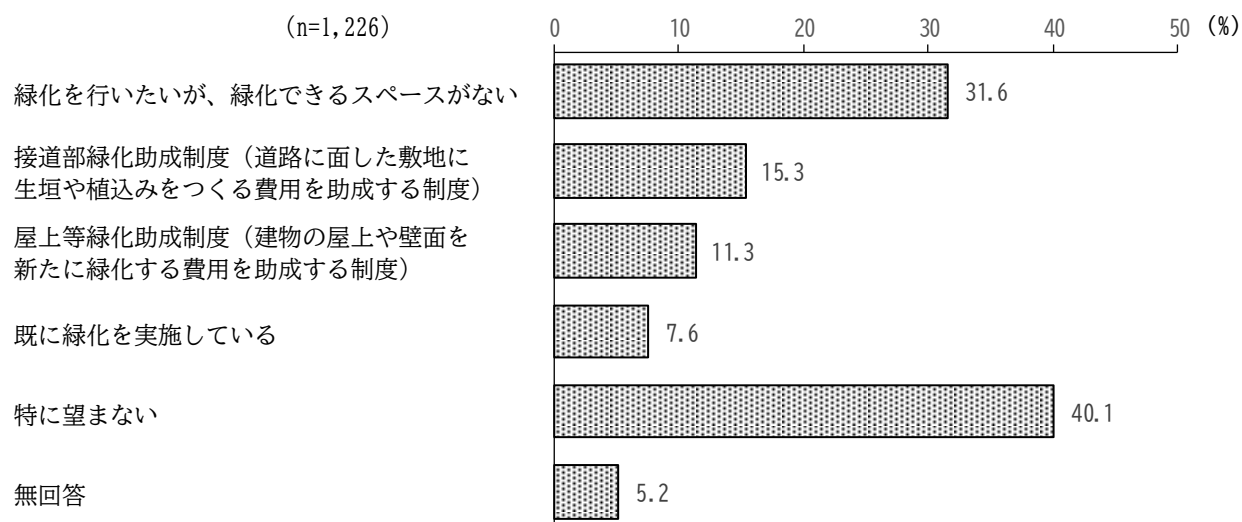
(4) 助成を受けてみたい制度

◇「緑化を行いたい、緑化できるスペースがない」が3割強で最も高い。一方、「特に望まない」が約4割

問17 新宿区では、道路に面した敷地に生垣や植込みをつくる際や、建物の屋上や壁面を新たに緑化する場合にかかる費用について助成する制度があります。助成を受けてみたい制度はありますか。(〇はいつでも) ※助成を受けるためには要件があります。

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 接道部緑化助成制度(道路に面した敷地に生垣や植込みをつくる費用を助成する制度)	15.1 %	20.8	[15.3]
2 屋上等緑化助成制度(建物の屋上や壁面を新たに緑化する費用を助成する制度)	11.1	15.3	[11.3]
3 緑化を行いたい、緑化できるスペースがない	31.8	30.6	[31.6]
4 既に緑化を実施している	7.8	5.6	[7.6]
5 特に望まない	40.1	40.3	[40.1]
(無回答)	5.1	2.8	[5.2]

<図表8-4> 助成を受けてみたい制度(複数回答)



(5) 花やみどりが増えると思われる区の支援策

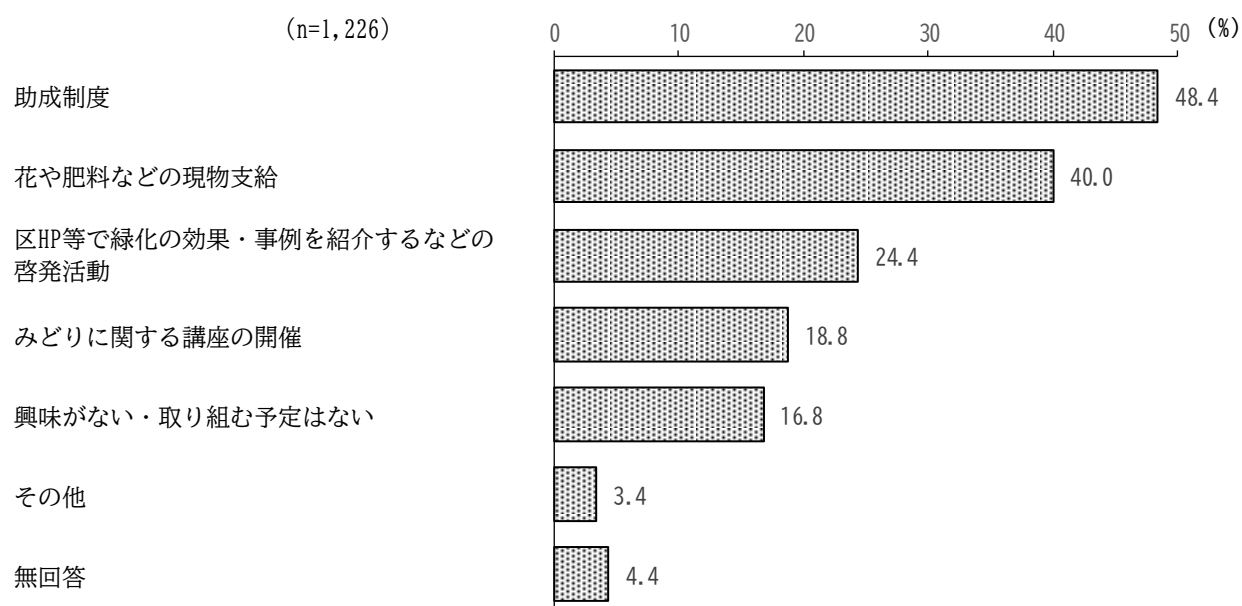
◇「助成制度」が5割近くで最も高く、「花や肥料などの現物支給」が4割で続く

問18 区民に対してどのような支援があれば、新宿区の花やみどりが増えると思いますか。

(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 助成制度	48.6 %	47.2	[48.4]
2 花や肥料などの現物支給	40.0	43.1	[40.0]
3 みどりに関する講座の開催	18.6	25.0	[18.8]
4 区HP等で緑化の効果・事例を紹介するなどの啓発活動	24.1	30.6	[24.4]
5 興味がない・取り組む予定はない	16.5	20.8	[16.8]
6 その他	3.7	-	[3.4]
(無回答)	4.4	-	[4.4]

<図表8-5> 花やみどりが増えると思われる区の支援策（複数回答）



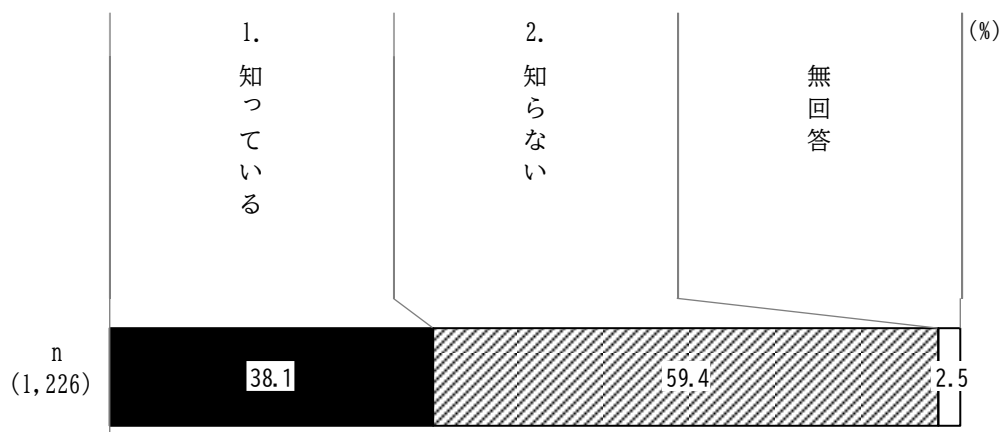
(6) 身近な自然を代表する生き物が新宿区にも生息していることの認知度

◇「知っている」が4割近く、「知らない」が6割弱

問19 新宿区にもきれいな水を好むアユや身近な自然を代表するツバメ、アゲハチョウ等の生き物があることを知っていますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 知っている	39.0 %	23.6	[38.1]
2 知らない	58.5	76.4	[59.4]
(無回答)	2.4	-	[2.5]

<図表8-6> 身近な自然を代表する生き物が新宿区にも生息していることの認知度



(6-1) 新宿区で生息を知っている生き物

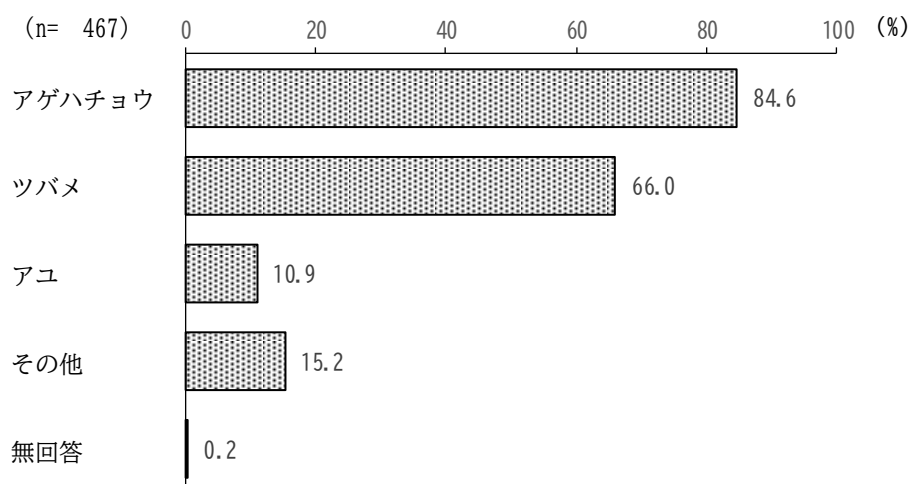
◇「アゲハチョウ」が8割台半ば近くで最も高く、「ツバメ」が6割台半ばを超えて続く

(問19で「1 知っている」とお答えの方へおたずねします)

問19-1 あなたが新宿区での生息を知っているものはどれですか。(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	448	17	[467]
1 アユ	10.5 %	23.5	[10.9]
2 ツバメ	66.1	58.8	[66.0]
3 アゲハチョウ	85.5	64.7	[84.6]
4 その他	15.4	11.8	[15.2]
(無回答)	0.2	-	[0.2]

<図表8-7>新宿区で生息を知っている生き物(複数回答)



(7) 今後、公園が果たすべき役割

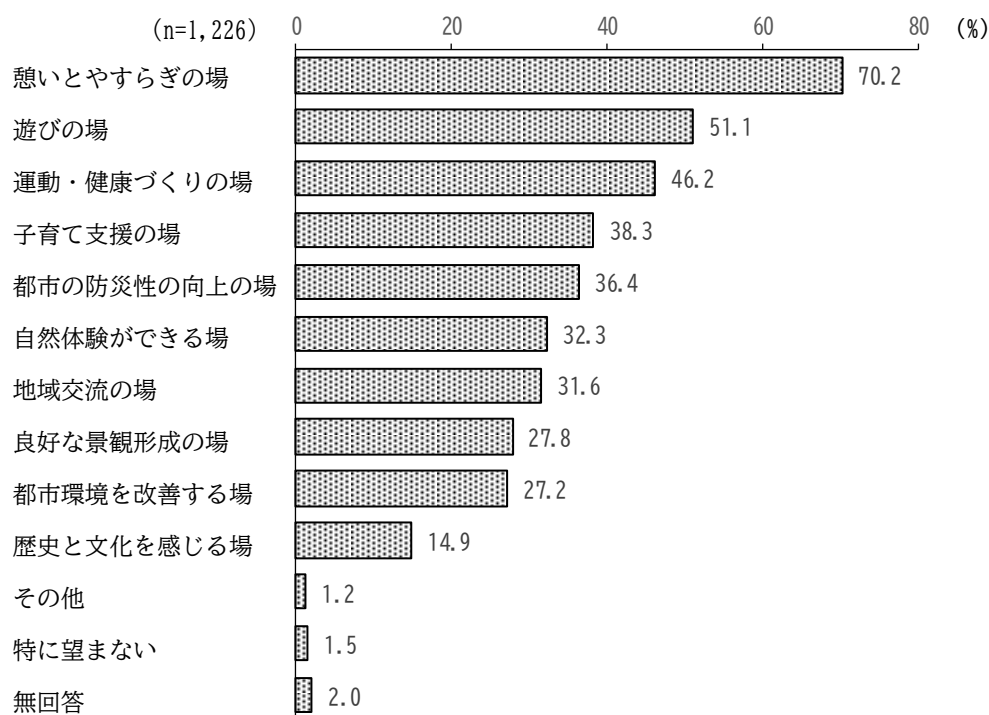
◇「憩いとやすらぎの場」が約7割で最も高く、「遊びの場」が5割強で続く

問20 今後、公園が果たすべき役割として重要だと思うものを選んでください。

(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 地域交流の場	31.6 %	33.3	[31.6]
2 歴史と文化を感じる場	14.6	20.8	[14.9]
3 憩いとやすらぎの場	70.4	69.4	[70.2]
4 遊びの場	52.1	37.5	[51.1]
5 運動・健康づくりの場	46.4	45.8	[46.2]
6 子育て支援の場	38.9	30.6	[38.3]
7 自然体験ができる場	31.9	40.3	[32.3]
8 都市環境を改善する場	26.8	34.7	[27.2]
9 都市の防災性の向上の場	37.4	22.2	[36.4]
10 良好な景観形成の場	28.2	22.2	[27.8]
11 その他	1.3	-	[1.2]
12 特に望まない	1.3	2.8	[1.5]
(無回答)	1.8	2.8	[2.0]

<図表8-8> 今後、公園が果たすべき役割 (複数回答)



9 新宿区の教育

【学校教育や家庭・地域との連携による教育】

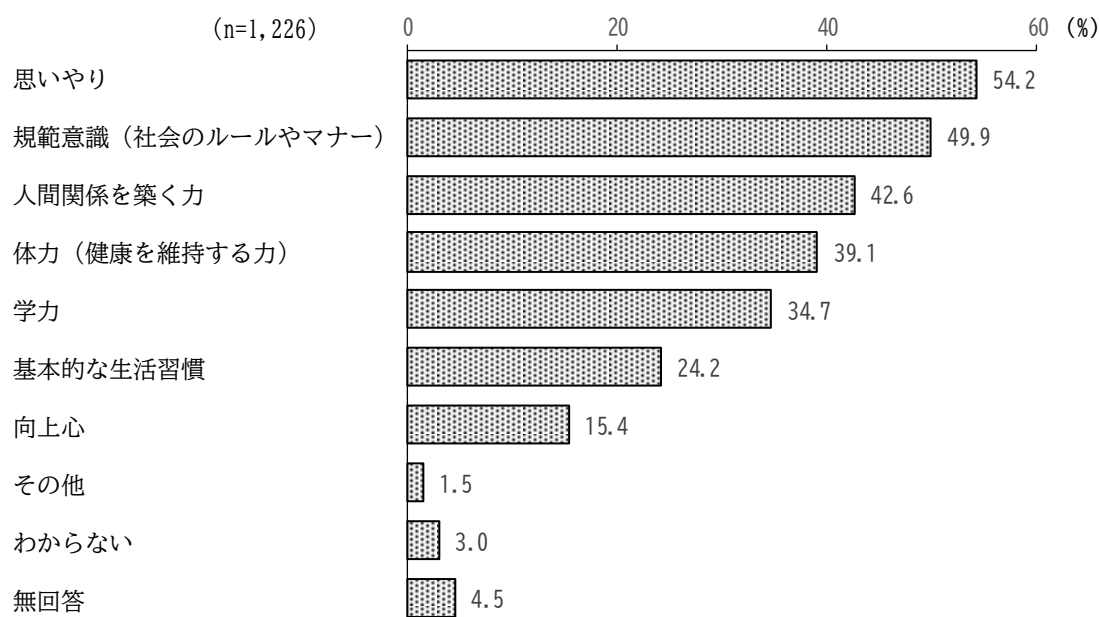
(1) 子どもたちに身につけてほしい力

◇「思いやり」が5割台半ば近くで最も高く、「規範意識（社会のルールやマナー）」が5割弱で続く

問21 あなたが子どもたちに身につけてほしい力は何ですか。(〇は3つまで)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 学力	35.3 %	29.2	[34.7]
2 体力（健康を維持する力）	38.9	41.7	[39.1]
3 思いやり	55.4	37.5	[54.2]
4 向上心	15.2	20.8	[15.4]
5 規範意識（社会のルールやマナー）	50.3	44.4	[49.9]
6 人間関係を築く力	42.7	44.4	[42.6]
7 基本的な生活習慣	23.9	30.6	[24.2]
8 その他	1.6	-	[1.5]
9 わからない	2.7	6.9	[3.0]
(無回答)	4.5	1.4	[4.5]

<図表9-1>子どもたちに身につけてほしい力（複数回答）



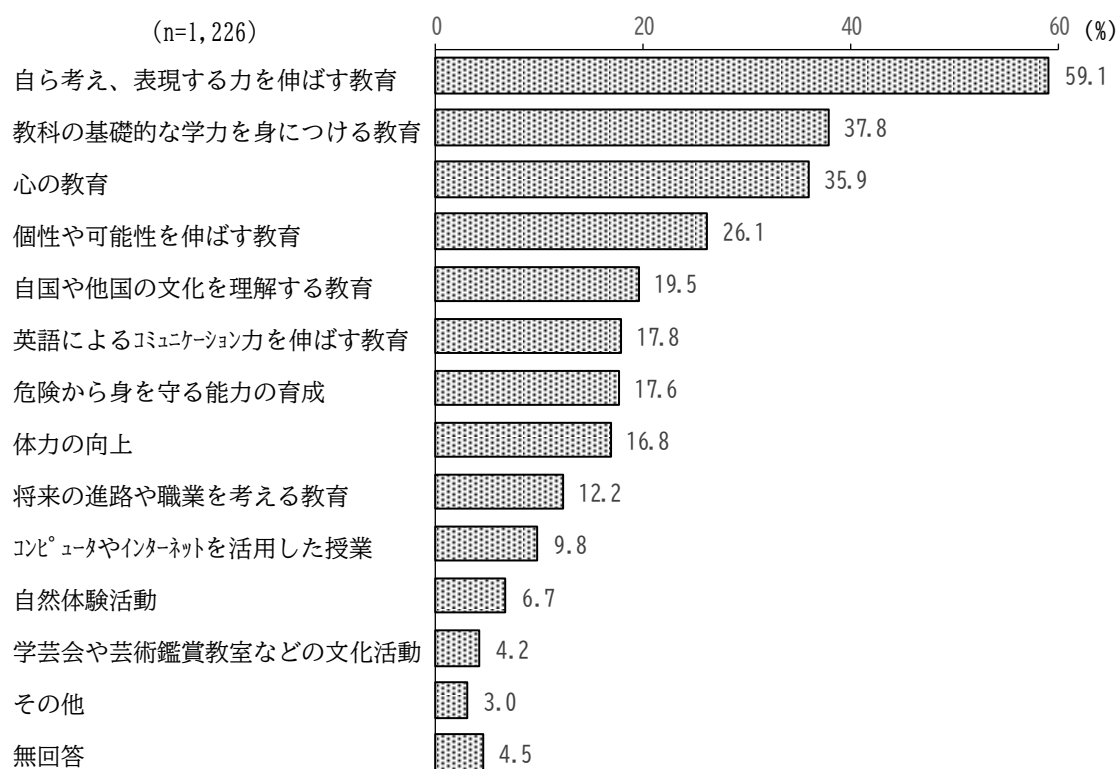
(2) 特に充実すべき学校教育

◇「自ら考え、表現する力を伸ばす教育」が6割弱で最も高く、「教科の基礎的な学力を身につける教育」が3割台半ばを超えて続く

問22 あなたが学校教育の中で特に充実すべきだと思うことは何ですか。(○は3つまで)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 教科の基礎的な学力を身につける教育	38.7 %	27.8	[37.8]
2 自ら考え、表現する力を伸ばす教育	59.8	50.0	[59.1]
3 個性や可能性を伸ばす教育	26.0	29.2	[26.1]
4 心の教育	36.2	29.2	[35.9]
5 体力の向上	17.2	11.1	[16.8]
6 学芸会や芸術鑑賞教室などの文化活動	4.4	2.8	[4.2]
7 自然体験活動	6.8	5.6	[6.7]
8 自国や他国の文化を理解する教育	18.6	33.3	[19.5]
9 英語によるコミュニケーション力を伸ばす教育	17.5	22.2	[17.8]
10 コンピュータやインターネットを活用した授業	9.9	8.3	[9.8]
11 将来の進路や職業を考える教育	12.1	15.3	[12.2]
12 危険から身を守る能力の育成	17.1	27.8	[17.6]
13 その他	3.0	2.8	[3.0]
(無回答)	4.4	2.8	[4.5]

<図表9-2>特に充実すべき学校教育(複数回答)



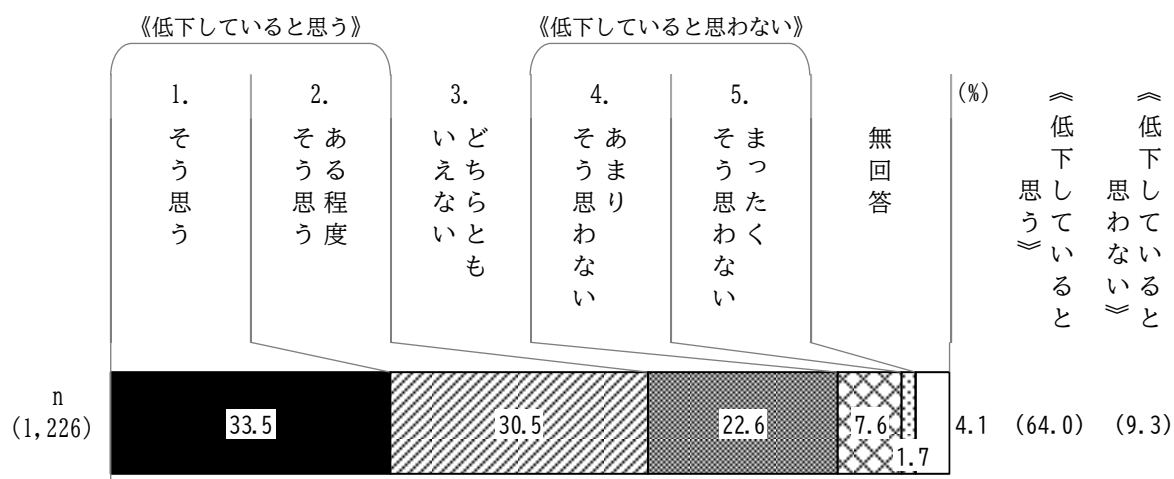
(3) 「家庭の教育力」の低下について

◇「そう思う」と「ある程度そう思う」をあわせた《低下していると思う》が6割台半ば近く

問23 「家庭の教育力」が、世の中全般に低下していると思いますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 そう思う	33.1 %	40.3	[33.5]
2 ある程度そう思う	31.1	23.6	[30.5]
3 どちらともいえない	22.6	23.6	[22.6]
4 あまりそう思わない	7.6	8.3	[7.6]
5 まったくそう思わない	1.6	4.2	[1.7]
(無回答)	4.1	-	[4.1]

<図表9-3> 「家庭の教育力」の低下について



(4) 重要と思う家庭の役割

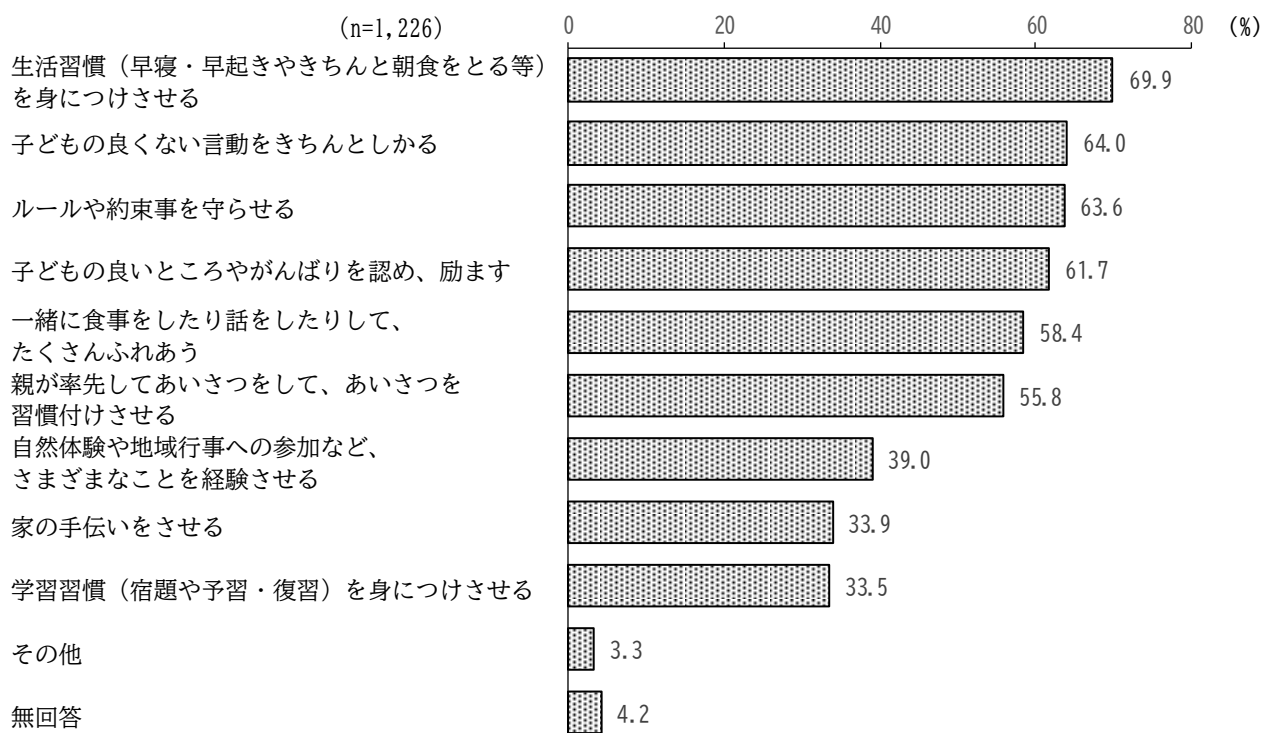
◇「生活習慣（早寝・早起きやきちんと朝食をとる等）を身につけさせる」が7割弱で最も高く、「子どもの良くない言動をきちんとしかる」が6割台半ば近くで続く

問24 子どもの教育のために、家庭の役割としてどのようなことが重要だと思いますか。

(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 生活習慣（早寝・早起きやきちんと朝食をとる等）を身につけさせる	71.0 %	55.6	[69.9]
2 親が率先してあいさつをして、あいさつを習慣付けさせる	56.1	54.2	[55.8]
3 家の手伝いをさせる	33.9	37.5	[33.9]
4 ルールや約束事を守らせる	64.1	58.3	[63.6]
5 子どもの良くない言動をきちんとしかる	64.3	62.5	[64.0]
6 子どもの良いところやがんばりを認め、励ます	62.3	54.2	[61.7]
7 一緒に食事をしたり話をしたりして、たくさんふれあう	59.1	48.6	[58.4]
8 自然体験や地域行事への参加など、さまざまなことを経験させる	39.5	33.3	[39.0]
9 学習習慣（宿題や予習・復習）を身につけさせる	33.4	37.5	[33.5]
10 その他	3.5	-	[3.3]
(無回答)	4.3	-	[4.2]

<図表9-4> 重要と思う家庭の役割（複数回答）



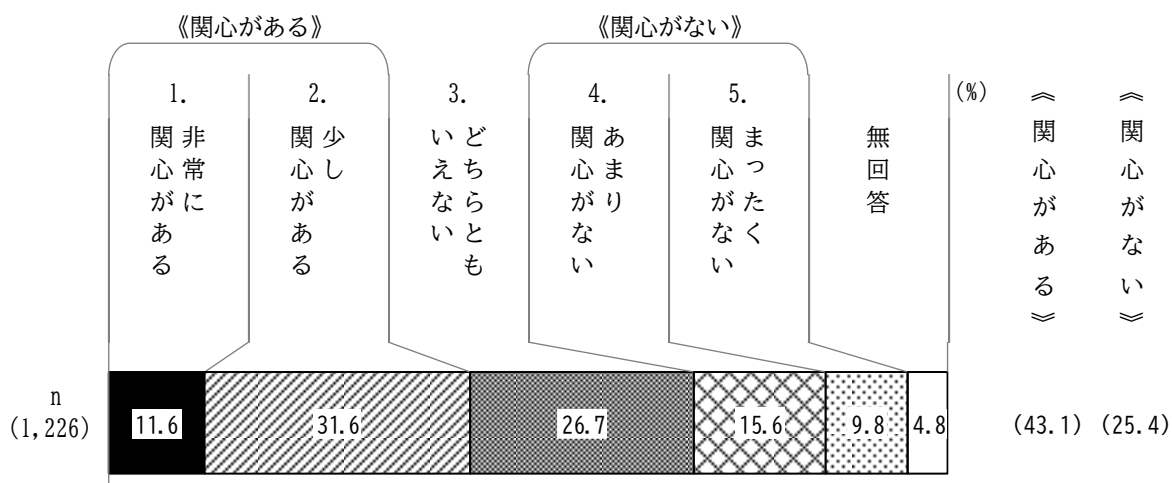
(5) 学校と地域・保護者が協働で行う活動への関心度

◇「非常に関心がある」と「少し関心がある」をあわせた《関心がある》が4割台半ば近く、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」をあわせた《関心がない》は2割台半ば

問25 学校と地域・保護者が協働で行う活動（例：子どもの学習支援、子どもの安全の見守り、図書の読み聞かせ、花壇の手入れなど環境整備等）について関心がありますか。（○は1つ）

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 1,148	72	[1,226]
1 非常に関心がある	11.1 %	19.4	[11.6]
2 少し関心がある	31.5	34.7	[31.6]
3 どちらともいえない	27.4	16.7	[26.7]
4 あまり関心がない	15.8	13.9	[15.6]
5 まったく関心がない	9.5	12.5	[9.8]
(無回答)	4.7	2.8	[4.8]

<図表9-5>学校と地域・保護者が協働で行う活動への関心度



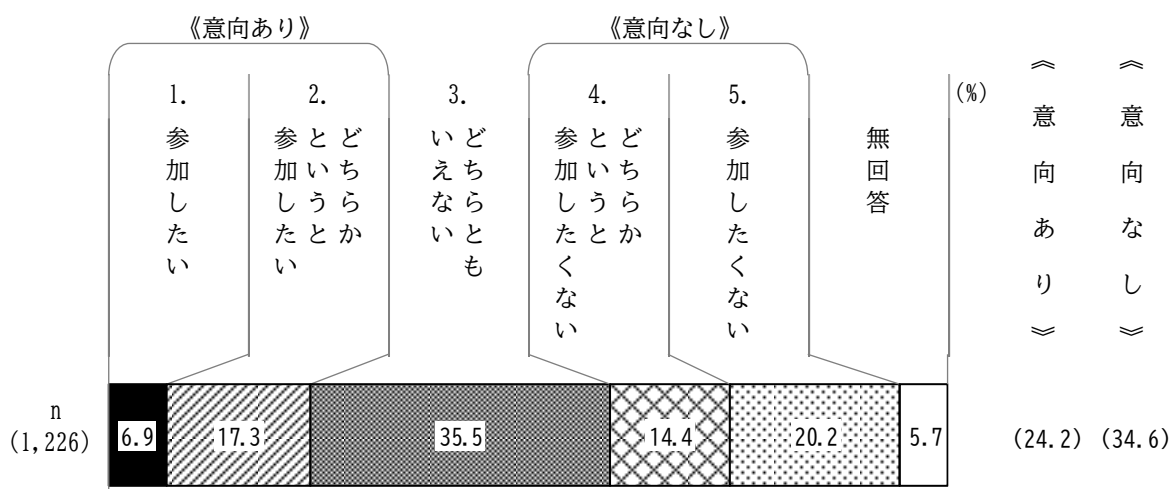
(6) 学校と地域・保護者が協働で行う活動への参加意向

◇「参加したい」と「どちらかというに参加したい」をあわせた《意向あり》が2割台半ば近く、「どちらかというに参加したくない」と「参加したくない」をあわせた《意向なし》は3割台半ば近く

問26 学校と地域・保護者が協働で行う活動があれば参加したいですか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 参加したい	6.3 %	18.1	[6.9]
2 どちらかというに参加したい	16.7	27.8	[17.3]
3 どちらともいえない	36.1	27.8	[35.5]
4 どちらかというに参加したくない	14.6	9.7	[14.4]
5 参加したくない	20.6	13.9	[20.2]
(無回答)	5.7	2.8	[5.7]

<図表9-6>学校と地域・保護者が協働で行う活動への参加意向



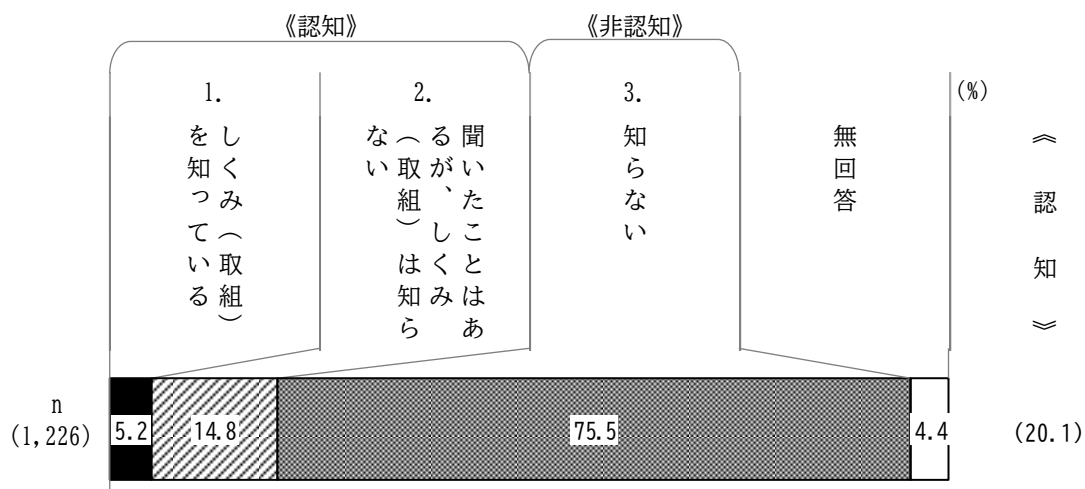
(7) 「地域協働学校（コミュニティ・スクール）」認知度

◇「しくみ（取組）を知っている」と「聞いたことはあるが、しくみ（取組）は知らない」をあわせた《認知》は約2割、「知らない」が7割台半ばを占めている

問27 新宿区教育委員会では、全区立小中学校で、地域・保護者の意見を学校運営に取り入れる会議体を設置し、学校・家庭・地域が連携して子どもの豊かな学びの環境づくりを目指す「地域協働学校（コミュニティ・スクール）」を推進しています。このしくみ（取組）について知っていますか。（○は1つ）

	日本国籍	外国籍	[全体]
	n = 1,148	72	[1,226]
1 しきみ（取組）を知っている	5.1 %	6.9	[5.2]
2 聞いたことはあるが、しくみ（取組）は知らない	14.7	18.1	[14.8]
3 知らない	75.9	72.2	[75.5]
（無回答）	4.3	2.8	[4.4]

<図表9-7> 「地域協働学校（コミュニティ・スクール）」認知度



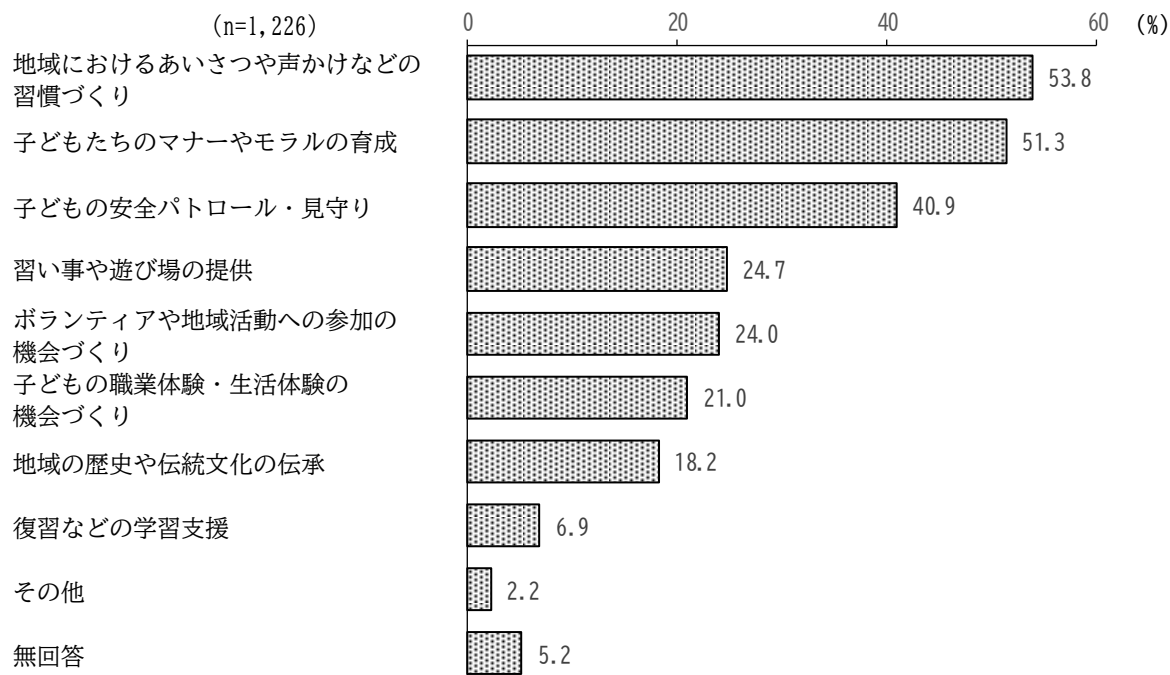
(8) 子どもたちが健やかに成長するために、特に重要だと思う地域の役割

◇「地域におけるあいさつや声かけなどの習慣づくり」が5割台半ば近くで最も高く、「子どもたちのマナーやモラルの育成」が5割強で続く

問28 子どもたちが健やかに成長するために、地域が担う役割として、あなたが特に重要だと思うものは次のうちどれですか。(○は3つまで)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 地域におけるあいさつや声かけなどの習慣づくり	55.3 %	33.3	[53.8]
2 地域の歴史や伝統文化の伝承	17.9	25.0	[18.2]
3 習い事や遊び場の提供	24.3	33.3	[24.7]
4 子どもの職業体験・生活体験の機会づくり	20.4	31.9	[21.0]
5 ボランティアや地域活動への参加の機会づくり	23.6	31.9	[24.0]
6 復習などの学習支援	6.6	12.5	[6.9]
7 子どもの安全パトロール・見守り	42.2	23.6	[40.9]
8 子どもたちのマナーやモラルの育成	51.4	51.4	[51.3]
9 その他	2.4	-	[2.2]
(無回答)	5.1	2.8	[5.2]

<図表9-8>子どもたちが健やかに成長するために、特に重要だと思う地域の役割(複数回答)



【幼児教育】

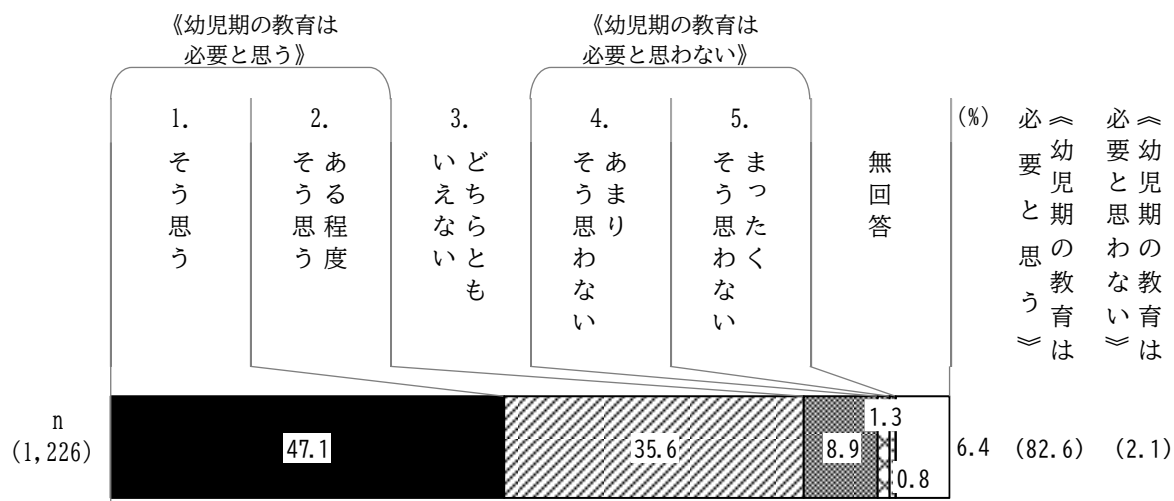
(9) 幼児教育の必要性

◇「そう思う」と「ある程度そう思う」をあわせた《幼児期の教育は必要と思う》が8割強を占める

問29 幼児期は、脳の機能が急激に発達し、大人や同年代の子どもとの関わりにより社会性を身に着けるなど、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。あなたは幼児期の教育は必要だと思いますか。(○は1つ)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	1,148	72	[1,226]
1 そう思う	46.3 %	62.5	[47.1]
2 ある程度そう思う	36.3	25.0	[35.6]
3 どちらともいえない	9.0	8.3	[8.9]
4 あまりそう思わない	1.4	-	[1.3]
5 まったくそう思わない	0.8	1.4	[0.8]
(無回答)	6.2	2.8	[6.4]

<図表9-9> 幼児教育の必要性



(9-1) 幼児教育で必要な経験

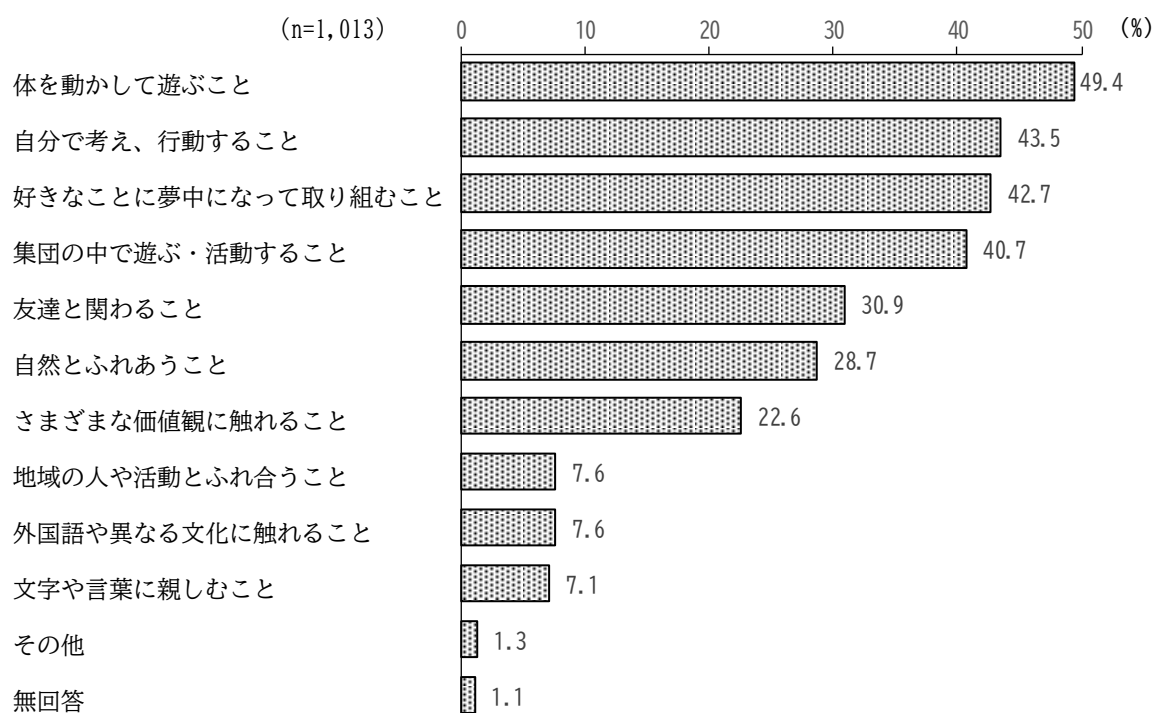
◇「体を動かして遊ぶこと」が5割弱で最も高く、「自分で考え、行動すること」が4割台半ば近くで続く

(問29で「1」か「2」とお答えの方へおたずねします)

問29-1 あなたが幼児教育において必要だと思う経験は何ですか。(○は3つまで)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	949	63	[1,013]
1 好きなことに夢中になって取り組むこと	43.7 %	28.6	[42.7]
2 自分で考え、行動すること	42.9	52.4	[43.5]
3 体を動かして遊ぶこと	50.6	30.2	[49.4]
4 自然とふれあうこと	28.9	27.0	[28.7]
5 友達と関わること	30.7	33.3	[30.9]
6 集団の中で遊ぶ・活動すること	41.1	34.9	[40.7]
7 地域の人や活動とふれ合うこと	7.3	12.7	[7.6]
8 さまざまな価値観に触れること	22.2	28.6	[22.6]
9 文字や言葉に親しむこと	7.1	7.9	[7.1]
10 外国語や異なる文化に触れること	6.5	23.8	[7.6]
11 その他	1.3	1.6	[1.3]
(無回答)	1.1	1.6	[1.1]

<図表9-10> 幼児教育で必要な経験 (複数回答)



(9-2) 幼児教育の場に求めるもの

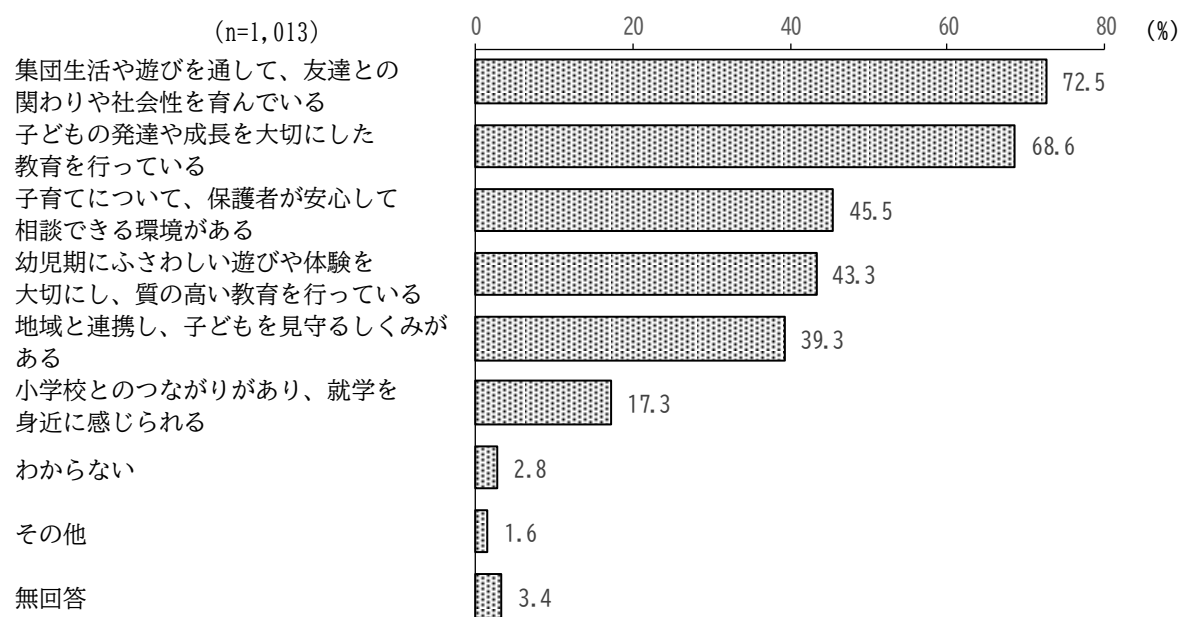
◇「集団生活や遊びを通して、友達との関わりや社会性を育んでいる」が7割強で最も高く、「子どもの発達や成長を大切にした教育を行っている」が7割近くで続く

(問29で「1」か「2」とお答えの方へおたずねします)

問29-2 あなたが幼児教育の場に求めるものは何ですか。(○はいくつでも)

	日本国籍	外国籍	[全体]
n =	949	63	[1,013]
1 子どもの発達や成長を大切にした教育を行っている	68.2 %	74.6	[68.6]
2 集団生活や遊びを通して、友達との関わりや社会性を育んでいる	73.4 %	57.1	[72.5]
3 子育てについて、保護者が安心して相談できる環境がある	46.2	36.5	[45.5]
4 地域と連携し、子どもを見守るしくみがある	39.8	31.7	[39.3]
5 幼児期にふさわしい遊びや体験を大切にし、質の高い教育を行っている	43.0	49.2	[43.3]
6 小学校とのつながりがあり、就学を身近に感じられる	17.1	20.6	[17.3]
7 わからない	2.7	3.2	[2.8]
8 その他	1.6	1.6	[1.6]
(無回答)	3.3	4.8	[3.4]

<図表9-11> 幼児教育の場に求めるもの（複数回答）



この刊行物は、業者委託により、120部印刷製本しています。その経費として1部あたり990円（税込み）がかかっています。ただし、編集時の職員人件費や配送費等は含んでいません。

令和8年度 新宿区区民意識調査（速報版）

2026年（令和8年）9月発行

刊行物作成番号
2026-11-2106

【発行】 新宿区 総合政策部 区政情報課 広聴係
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1丁目4番1号
☎ 03（5273）4065（直通）

【実施】 株式会社 アダムスコミュニケーション
〒168-0074 東京都杉並区上高井戸1丁目8番17号
ブライトコアビル新館6階
☎ 03（6847）5757

●この冊子は、地球環境保全推進のため、再生紙を使用しています。